

7. 第三国研修調査団派遣実績(年度別)

(1) 平成7年度 第三国研修関連調査団派遣実績

	コース名	派遣国	調査種類	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	動物医薬品品質管理	インドネシア	終了時評価	要田 正治 小嶋 二三夫 高橋 政俊	団長・総括 研修評価 計画評価	国際協力事業団国際協力総合研修所国際協力専門員 農林水産省畜産局衛生課薬事室飼料添加物係長 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19951119 ~ 19951130
2	中小企業の労働安全衛生改善	フィリピン	事前	飛鳥 滋 中澤 哉 岸川 正次郎	総括 研修運営 労働安全衛生	中央労働災害防止協会国際協力部次長 国際協力事業団研修事業部研修第一課 労働省労働基準局安全衛生部国際室	19960305 ~ 19960312
3	熱帯医学	フィリピン	終了時評価	栗村 敬 中澤 哉	総括・技術評価 研修運営評価	大阪大学微生物病研究所教授 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19960312 ~ 19960316
4	交番システム	シンガポール	事前	溝淵 高生 渡部 一成 千代延 晃平 松尾 沢子	団長・総括 交番制度 警察行政 研修計画	国際協力事業団大阪国際センター所長 警察庁地域課理事官 警察庁長官官房国際部国際第一課係長(警部) 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19950423 ~ 19950429
5	高度情報管理技術(インテリジェント技術)メカトロニクス	シンガポール	事前	石崎 光夫 高森 紀吉 石田 幸男	団長・総括 インテリジェント技術 協力計画	国際協力事業団東京国際研修センター所長 財団法人国際情報化協力センター振興部専門職 国際協力事業団研修事業部研修第一課課長代理	19950619 ~ 19950628
6	PFP競争政策	タイ	事前	山内 弘志 山口 直彦 高橋 政俊	団長・総括(競争政策) 研修計画(競争政策) 協力計画	外務省経済協力局技術協力課課長補佐 公正取引委員会官房総務課課長補佐 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19960311 ~ 19960319
7	PFP工業所有権	タイ	事前	金子 節志 松田 克人 守安 智 守屋 勉	団長・総括 研修計画(情報処理) 研修計画(特許政策) 協力計画	国際協力事業団研修事業部管理課課長 特許庁国際課課長補佐 特許庁国際課課長補佐 国際協力事業団企画部連携協力推進室課長代理	19960311 ~ 19960316
8	災害防止	タイ	研修指導	北本 政行	総括・研修企画	財団法人土地総合研究所研究部主任研究員	19950903 ~ 19950908
9	災害防止	タイ	終了時評価	大井 英臣 岩本 千樹 大堂 福子	団長・総括 研修・評価 計画・評価	国際協力事業団国際協力総合研修所国際協力専門員 国土庁長官官房秘書課課長補佐 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19960226 ~ 19960302
10	熱帯における持続的な農業生産 [インドシナ3国対象]	タイ	事前	古賀 重成 高島 友三 松尾 沢子	団長・総括 農業開発 研修計画	国際協力事業団筑波国際農業研修センター総務課課長 農林水産省農蚕園芸局農産課課長補佐 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19951108 ~ 19951117
11	皮膚病学	タイ	研修指導	小川 秀興	団長・研修企画	順天堂大学医学部皮膚科教授	19950604 ~ 19950614
12	皮膚病学	タイ	研修指導	小川 秀興	団長・研修企画	順天堂大学医学部皮膚科教授	19960218 ~ 19960223

	コース名	派遣国	調査種類	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
13	電子制御技術	メキシコ	事前	浅野 文昭 平松 重巳 竹本 啓一	団長・総括 電子技術 研修計画	国際協力事業団研修事業部研修第二課課長 雇用促進事業団京都職業能力開発促進センター講師 国際協力事業団研修事業部研修第二課	19950918 ~ 19950930
14	家畜疾病の診断と研究	アルゼンティン	事前	篠崎 泰昌 板垣 慎一 三牧 純子	団長・総括 家畜疾病 研修計画	国際協力事業団研修事業部研修第二課課長代理 東京大学農学部獣医学科助教授 国際協力事業団研修事業部研修第二課	19951204 ~ 19951217
15	医療機材保守 [パレスチナ対象]	ジョルダン	事前	蔵方 宏 伊原 正 岩井 雅明	団長・総括 医療機材保守 研修計画・運営	国際協力事業団研修事業部研修第三課課長代理 鈴鹿医療科学技術大学助教授 国際協力事業団研修事業部研修第三課	19950610 ~ 19950625
16	電力訓練	ジョルダン	終了時評価	榎本 正義 山根 利通 松元 隆	団長・総括 電力関連技術 研修計画・運営	国際協力事業団研修事業部次長 社団法人海外電力調査会電力国際協力センター業務部課長 国際協力事業団研修事業部研修第三課	19960321 ~ 19960402
17	稲作	エジプト	フォローアップ	堀野 修	総括・稲作技術	京都府立大学農学部教授	19960301 ~ 19960317
18	感染症対策	エジプト	事前	高橋 嘉行 河野 文夫 松元 隆	団長・総括 感染症 研修計画・運営	国際協力事業団研修事業部研修第三課課長 国立熊本病院内科臨床研究部長 国際協力事業団研修事業部研修第三課	19951205 ~ 19951216
19	ワクチン力価試験およびポリ オ関連診断法	ガーナ	終了時評価	高橋 嘉行 吉井 孝男 田中 幹子	団長・総括 ポリオワクチン技術 研修計画・運営	国際協力事業団研修事業部研修第三課課長 国立予防衛生研究所ウイルス製剤部主任研究官 国際協力事業団研修事業部研修第三課	19950701 ~ 19950712
20	社会林業推進	ケニア	事前	枝澤 修 牧野 耕司	総括・社会林業 研修	林野庁計画課海外林業協力室課長補佐 国際協力事業団研修事業部研修第三課	19951006 ~ 19951017
21	地下資源開発・評価 [中央アジア対象]	トルコ	事前	庵原 宏義 手島 亜紀子 太田 英順 俣野 米治 杉本 充邦	団長・総括 協力政策 地質調査 鉱物資源調査 研修計画	国際協力事業団研修事業部部長 外務省経済協力局技術協力課 通商産業省工業技術院地質調査所北海道支所応用地質課長 日鉱探開株式会社調査本部地質部主席技師長 国際協力事業団研修事業部研修第三課課長代理	19960408 ~ 19960420 (7年度案件)

## (2) 平成7年度 第三国研修在外事務所終了時評価調査実績

	調査国名	コース名	主な調査先（研修実施機関名）	調査期間
1	インドネシア	上級住宅政策総合技術	公共事業省研究開発庁人間居住研究所（R I H S）	95.11～96.03
2	フィリピン	畑地灌漑	国家灌漑庁（N I A）灌漑技術センター	95.11～96.01
3	フィリピン	建築現場管理	貿易工業省（D T I）建設人材養成基金（C M D F）建設人材養成センター（C M D C）	95.11～96.02
4	シンガポール	空港管制	民間空港庁（C A S S）	95.10～96.03
5	タイ	コミュニティーフォレストリー	農業協同組合省王室林野局造林研究訓練センター	95.12～96.01
6	タイ	水道供給技術	内務省国立水道技術訓練センター（N W T T I）	95.12～96.01
7	タイ	麻薬犯罪防止	首相府麻薬管理局（O N C B）	95.12～96.01
8	アルゼンティン	国際漁業セミナー	国立漁業学校	95.05
9	ブラジル	窯業／住宅計画・建築技術	サンパウロ州技術研究所（I P T）	96.01～96.03
10	ペルー	デジタル通信	国立電気通信訓練センター（I N I C T E L）	95.11～96.02
11	エジプト	地震観測	国立天文地球物理研究所（N R I A G）	96.03
12	ケニア	応用食品分析	ジョモ＝ケニヤッタ農工大学（J K U A T）	96.02～96.03

## (3) 昭和61年度～平成6年度

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
61	案件発掘	ケニア タンザニア エジプト	61. 5. 25 ~ 61. 6. 11	個別研修打合せ	ジョモケニヤッタ農工大 アラブ海運大学校 (AMTA) カイロ大学小児病院 タイ技術経済協力局 (DTEC)	2 (通算)
	案件発掘	パキスタン インド ネパール	61. 5. 26 ~ 61. 6. 5	集団研修案件発掘	パキスタン航空訓練センター (PIA) インド大蔵省	2
	事前調査	コスタ・リカ	61. 6. 15 ~ 61. 6. 27	アグロフォレストリー	熱帯農業研究センター (CATIE)	3
	研修管理	シンガポール	55. 8. 19 ~ 55. 9. 5	港湾管理・港湾機器維持管理	シンガポール港湾庁 (PSA)	5 (通算)
	エバリュエーション	タイ		口蹄疫防疫	タイ技術経済協力局 (DTEC) タイ畜産開発局 (DLD)	
	案件発掘	タイ		プライマリー・ヘルス・ケア	マヒドン大学	
	実施協議	コスタ・リカ	61. 8. 10 ~ 61. 8. 21	アグロフォレストリー	熱帯農業研究センター (CATIE)	3
	研修管理	シンガポール	61. 8. 27 ~ 61. 9. 9	空難救助	民間空港訓練センター (CATC)	4 (通算)
	事前調査	フィリピン		熱帯医学	熱帯医学研究所	
	事前調査	タイ	61. 9. 17 ~ 61. 9. 27	プライマリー・ヘルス・ケア	マヒドン大学 PHC 訓練センター	3
	研修管理	象牙海岸	61. 10. 14 ~ 61. 10. 23	内視鏡	トレッシュビル大学医学部	1
	実施協議	フィリピン	61. 10. 23 ~ 61. 11. 1	熱帯医学	熱帯医学研究所 (RITM)	3
	エバリュエーション	メキシコ	61. 11. 12 ~ 61. 11. 26	伝送工学	電気通信学園 (ENTEL)	4 (通算)
	案件発掘			選鉱製錬	11月-鉱山国営企業省工業振興局 (CFM) テカマチャルコ研究所	
	エバリュエーション	ケニア	61. 11. 28 ~ 61. 12. 10	マイクロウェーブ	郵電公社中央訓練学校	4
事前調査	パキスタン	61. 11. 28 ~ 61. 12. 6	航空輸送	パキスタン空港訓練センター (PIA)	4	
事前調査	インド	61. 12. 7 ~ 61. 12. 14	とうもろこし・コンポジット種子技術	インド農業研究所 (IARI)	4	

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
61	案件発掘	マレーシア シンガポール インドネシア フィリピン	61. 12. 7 ~ 61. 12. 18	個別研修打合せ	マラヤ農科大学 日・シ訓練センター シンガポール大学 ボゴール農科大学 インドネシア大学 フィリピン大学	1
	研修管理	チリ	61. 12. 10 ~ 61. 12. 20	家畜繁殖	アウストラル大学	3
	案件発掘	エジプト イタリア	62. 1. 7 ~ 61. 1. 27	中近東、アフリカ地域を対象とする 新規案件発掘	農業省国際農業研修センター(EICA) カイロ小児病院, UNDR O	2
	研修管理	タイ	62. 2. 1 ~ 61. 2. 6	皮膚病学	皮膚病研究所	1
	実施協議	メキシコ	62. 2. 9 ~ 62. 2. 24	選鉱製錬	大統領府規格庁(ODEPLAN) ノルテ大学海洋学部 農業牧畜研究所(INIA)	(通算)
	案件発掘	チベール		個別研修打合せ		
	研修管理	インドネシア	62. 2. 16 ~ 62. 2. 25	地震工学	公共事業省研究開発庁居住研究所 (IHS)	3
	実施協議	マレーシア	62. 3. 15 ~ 62. 3. 22	家禽病	農業省獣医局	3
	実施協議	タイ	62. 3. 22 ~ 62. 3. 27	プライマリー・ヘルス・ケア	マヒドン大学 PHC訓練センター	3
	研修管理	タイ	62. 4. 5 ~ 62. 4. 18	皮膚病学	皮膚病研究所	1
	事前調査	エジプト	62. 4. 10 ~ 62. 4. 22	稲作	農業省国際農業研修センター(EICA) 米作機械化センター	3
62	コンタクト	ブラジル	62. 5. 25 ~ 62. 6. 7	新規案件発掘	外務省技術協力課	2
	事前調査	インドネシア	62. 6. 15 ~ 62. 6. 25	住宅政策	公共事業省人間居住研究所	4
	実施協議	エジプト	62. 6. 26 ~ 62. 7. 8	稲作	農業省国際農協研修センター	3
	事前調査	ブラジル	62. 9. 8 ~ 62. 9. 19	救助・消火技術	連邦区消防隊学校	4
	実施協議	ブラジル	62. 10. 13 ~ 62. 10. 24	窯 住宅計画・建築技術	}サンパウロ州技術研究所	4

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
62	研修管理	ケニア エジプト チュニジア	62. 11. 13 ~ 62. 11. 27	マイクロ・ウェーブ 稲作, 看護教育, 船員教育	ケニア郵公社中央訓練学校 エジプト基金他	2
	評価	ペルー	62. 11. 15 ~ 62. 11. 27	ディジタル通信	電気通信訓練センター	4
	事前調査	ブラジル	63. 1. 31 ~ 63. 2. 11	ワクチン品質管理	オズワルドクルス財団	3
	研修管理	タイ	63. 2. 1 ~ 63. 2. 6	皮膚病	国立皮膚病研究所	1
	コンタクト	フィリピン インドネシア マレーシア	63. 2. 21 ~ 63. 3. 5	A S E A N技術交流計画1	各国外務省A S E A N国内事務局	2
	事前調査	スリ・ランカ	63. 2. 24 ~ 63. 3. 5	T V放送技術	ルパバヒンTV放送局	4
	事前調査	インドネシア	63. 2. 28 ~ 63. 3. 9	砂防技術	公共事業省火山砂防技術センター	3
	コンタクト	シンガポール ブルネイ	63. 3. 14 ~ 63. 3. 19	A S E A N技術交流計画2	両国外務省A S E A N国内事務局	2
	評価	シンガポール	63. 3. 24 ~ 63. 4. 1	建設プロジマクト管理	シンガポール・ポリテクニク	3
	評価	タイ	63. 3. 28 ~ 63. 4. 2	電気通信	モンクット工課大学ラカバン校	5
	評価	マレーシア	63. 4. 3 ~ 63. 4. 9	E N G技術	アジア太平洋放送研究所	4
	研修管理	タイ	63. 4. 3 ~ 63. 4. 16	皮膚病	国立皮膚病研究所	1
	事前調査	チリ	63. 4. 6 ~ 63. 4. 19	貝類養殖	ノルテ大学海洋科学部 浅海養殖センター	4
	評価	フィジー	63. 4. 8 ~ 63. 4. 16	電気通信	電気通信訓練センター	5
コンタクト	コスタ・リカ	63. 4. 9 ~ 63. 4. 18	麻薬犯罪防止	国連ラテンアメリカ犯罪防止研究所	3	
63	事前	オーストラリア	63. 5. 21 ~ 63. 6. 1	日豪援助協力(第三国C/P研修)	オーストラリア外務省	2
	事前	メキシコ	63. 6. 6 ~ 63. 6. 15	港湾水理	港湾水理センター	3
	事前	コスタ・リカ	63. 7. 24 ~ 63. 8. 4	麻薬犯罪防止	熱帯農業センター	3

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
63	実施	電力供給・送電	63. 10. 26 ~ 63. 11. 2	電力供給・送電	シンガポールポリテクニク	4
	評価	タイ	63. 10. 30 ~ 63. 11. 6	皮膚病学(授)	日立皮膚病学研究所	3
	事前	フィリピン	63. 11. 28 ~ 63. 12. 4	エネルギー統計	アジア開発銀行	4
	評価	P N G	63. 12. 5 ~ 63. 12. 15	沿岸漁業開発(授)	パプアニューギニア大学	4
	研修	タイ	63. 1. 29 ~ 63. 2. 3	皮膚病学	国立皮膚病学研究所	1
	実施	マレーシア	63. 2. 13 ~ 63. 2. 18	上級放送技術(AIBD)	アジア太平洋放送開発研究所	4
	事前	エジプト	63. 2. 13 ~ 63. 2. 24	溶接技術	中央冶金研究所	3
元年	事前	シンガポール	元. 4. 16 ~ 元. 4. 20	I A T E P 排気ガス	環境省	3
	研修管理	タイ	元. 5. 17 ~ 元. 5. 27	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	研修管理	フィリピン	元. 6. 1 ~ 元. 6. 14	エネルギー統計	アジア開発銀行	3
	実施協議	ウルグァイ	元. 6. 24 ~ 元. 7. 5	紙パルプ	工業エネルギー省ウルグァイ技術研究所	3
	評価(授)	マレーシア	元. 8. 27 ~ 元. 9. 2	金属加工	金属工業開発センター	3
	実施協議	タイ	元. 9. 11 ~ 元. 9. 16	I A T E P 食品データネット	マヒドン大学栄養研究所	4
	事前調査	フィリピン	元. 10. 25 ~ 元. 10. 31	適正技術	アジア適正技術団体連盟	3
	研修管理	メキシコ	元. 11. 12 ~ 元. 11. 19	デジタル伝送工学	電気通信学園	3
	実施協議	象牙海岸	2. 1. 17 ~ 2. 1. 29	内視鏡	トレッシュビル大学病院	2
	研修管理	タイ	2. 2. 16 ~ 2. 2. 25	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	評価(授)	インドネシア	2. 2. 25 ~ 2. 3. 4	灌漑技術	灌漑排水施工技術センター	4
	評価(授)	エジプト	2. 3. 9 ~ 2. 3. 25	船員教育	アラブ海運大学校	4
	評価(授)	エジプト	2. 3. 9 ~ 2. 3. 25	看護教育	保健省ロード教育技術センター	4
	評価(授)	チリ	2. 3. 18 ~ 2. 3. 30	胃腸病学	保健省パウラ・ハラケマダ病院	4

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
元年	評価(授)	ブラジル	2. 4. 2 ~ 2. 4. 15	工業電気・電子	S E N A I	4
2年	研修管理	タイ	2. 5. 12 ~ 2. 5. 23	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	事前調査	シンガポール	2. 6. 7 ~ 2. 6. 14	経営相談・航空・港湾	外務省 国家生産性庁民間航空研修センター 港湾庁	4
	事前調査	インドネシア	2. 6. 12 ~ 2. 6. 23	農業普及技術・作物保護	国家開発企画庁 チヘア農業訓練センター	5
	事前調査	ブルネイ インドネシア フィリピン	2. 8. 31 ~ 2. 9. 8	I A T E P 関連案件 (気象衛星データ, 酵素工学及びエビ 養殖)	ブルネイ航空局 タイ工業省 インドネシア農業省 各国外務省	1
	事前調査	マレーシア フィリピン	2. 9. 2 ~ 2. 9. 8	I A T E P 関連案件 (天然香料及び航空保安)	マレーシア農業研究開発センター フィリピン航空局	2
	事前調査	ブラジル	2. 10. 29 ~ 2. 11. 11	流域森林管理	外務省科学技術協力局 サンパウロ州森林院	4
	事前調査	ブラジル	2. 11. 21 ~ 2. 11. 30	流域森林管理	サンパウロ州森林院	2
	事前調査	マレーシア	2. 11. 21 ~ 2. 12. 15	アセアン家禽防疫セミナー	農業省獣医研究所 アセアン家禽疾病研究訓練センター	2
	研修管理	タイ	3. 2. 22 ~ 3. 2. 28	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	評価(授)	フィリピン	3. 3. 4 ~ 3. 3. 12	道路交通工学	フィリピン大学道路交通訓練センター	4
	評価(授)	チリ	3. 3. 9 ~ 3. 3. 21	家禽繁殖	アウストラール大学	6
	評価(授)	フィリピン	3. 3. 12 ~ 3. 3. 16	適性技術開発	アジア適性技術団体連盟	3
	評価(授)	コスタ・リカ	3. 3. 16 ~ 3. 3. 25	アグロ・フォレストリー	熱帯農業研究訓練センター	4
評価(授)	インドネシア	3. 3. 27 ~ 3. 4. 6	地震工学	公共事業省 研究開発庁 人間居住研究所	4	
3年	研修管理	タイ	3. 5. 12 ~ 3. 5. 25	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1



年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
3年	実施協議	アルゼンティン	3. 5. 27 ~ 3. 6. 9	漁業訓練	海軍省教育総局国立漁業学校	4
	実施協議	コスタ・リカ	3. 6. 23 ~ 3. 7. 4	アグロフォレストリー	熱帯農業研究訓練センター	2
	実施協議	ジンバブエ	3. 7. 9 ~ 3. 7. 12	身障者セミナー	労働・厚生省	1
	事前調査	エジプト	3. 7. 9 ~ 3. 7. 20	地震観測	国立天文地球物理研究所	4
	事前調査	ジョルダン	3. 7. 14 ~ 3. 7. 23	電力訓練	電力訓練センター	3
	事前調査(第1次)	ガーナ	3. 7. 19 ~ 3. 7. 27	ポリオワクチン	ガーナ大学野口記念医学研究所	2
	事前調査	タイ	3. 8. 24 ~ 3. 8. 31	災害防止	アジア防災センター	4
	研修管理	ジンバブエ	3. 8. 26 ~ 3. 9. 9	身障者セミナー	労働・厚生省	1
	事前調査(第2次)	ガーナ	3. 9. 23 ~ 3. 10. 4	ポリオワクチン	ガーナ大学野口記念医学研究所	1
	評価(授)	エジプト	3. 10. 11 ~ 3. 10. 23	稲作	農業省国際農業研修センター(EICA)	4
	事前調査	マレーシア	3. 10. 21 ~ 3. 10. 27	I A T E P天然香料	農業開発研究所	2
	事前調査	インドネシア	3. 10. 27 ~ 3. 11. 3	動物医薬品検定	農業省畜産総局動物医薬品検査所	3
	研修管理	象牙海岸	3. 11. 13 ~ 3. 11. 18	内視鏡	保健社会保護省, トレッシュビル大学	1
	評価(授)	ケニア	3. 11. 20 ~ 3. 11. 30	デジタル・マイクロウェーブ	ケニア郵電公社	4
	評価(授)	ブラジル	3. 11. 22 ~ 3. 12. 2	救助・消火技術	連邦区消防隊(CBDF)	2
	評価(授)	"	3. 11. 29 ~ 3. 12. 13	窯業/住宅計画・建築技術	サンパウロ州技術研究所	4
	事前調査	フィリピン	3. 12. 9 ~ 3. 12. 14	畑地灌漑	国家灌漑庁	3
	実施協議	ジョルダン	3. 12. 11 ~ 3. 12. 20	電力訓練	ジョルダン電力訓練センター	3
	評価(授)	タイ	3. 12. 12 ~ 3. 12. 21	稲作技術普及	農業局スハンプリ訓練センター	3
	評価(授)	タイ	3. 12. 15 ~ 3. 12. 22	プライマリー・ヘルスケア	マヒドン大学アセアン保健研究所	4
評価(授)	フィリピン	4. 2. 12 ~ 4. 2. 20	熱帯医学	熱帯医学研究所(RITM)	4	

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
3年	評価(援)	インドネシア	4. 2. 12 ~ 4. 2. 21	住宅政策	公共事業省研究開発庁人間居住研究所	3
	評価(援)	タイ	4. 2. 20 ~ 4. 2. 28	コミュニティ・フォレストリー	農業協同組合省王室林野局	2
	研修管理	タイ	4. 2. 23 ~ 4. 2. 27	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	事前調査	タイ	4. 3. 4 ~ 4. 3. 11	水道供給技術	水道技術訓練センター	3
	研修管理	シンガポール	4. 3. 11 ~ 4. 3. 14	上級経営相談	国家生産性庁	2
	評価(援)	パキスタン	4. 3. 23 ~ 4. 4. 1	民間航空輸送	航空訓練センター	3
	評価(援)	スリ・ランカ	4. 3. 31 ~ 4. 4. 6	T V 放送技術	Rupavahini Corporation	4
	研修管理	P . N . G	4. 4. 4 ~ 4. 4. 8	沿岸漁業技術	パプア・ニューギニア大学	2
	評価(援)	コスタ・リカ	4. 4. 7 ~ 4. 4. 18	電子顕微鏡	コスタ・リカ大学	3
	評価(援)	メキシコ	4. 4. 6 ~ 4. 4. 17	選鉱・分析	エネルギー鉱山国営企業省鉱業振興局	3
	評価(援)	フィジー	4. 4. 9 ~ 4. 4. 19	電気通信	電気通信訓練センター	5
4年	事前調査	タイ	4. 8. 2 ~ 4. 8. 13	麻薬撲滅及びその犯罪取締管理	首相府麻薬管理局	4
	事前調査	タイ	4. 5. 24 ~ 4. 6. 4	皮膚病	保健省皮膚病研究所	1
	事前調査	インドネシア	4. 7. 21 ~ 4. 7. 30	住宅政策及び地震防災	公共事業省人間居住研究所	3
	実施協議	インドネシア	4. 5. 25 ~ 4. 5. 28	稲病害虫発生予察	ジャチサリ病害虫発生予察センター	1
	事前調査	マレーシア	4. 7. 29 ~ 4. 8. 7	上級技能訓練	人的資源省	4
	事前調査	マレーシア	4. 12. 9 ~ 4. 12. 19	システム設計技術	上級国家公務員研修所	3
	事前調査	フィリピン	4. 8. 18 ~ 4. 8. 26	建築現場管理	貿易工業省建設人材養成基金	3
	事前調査	シンガポール	5. 3. 14 ~ 5. 3. 17	空港管制	外務省	1
	事前調査	ケニア	4. 9. 23 ~ 4. 10. 4	食品加工	ジョモケニヤッタ農工大学	3
	事前調査	アルゼンティン	5. 3. 14 ~ 5. 3. 27	鉄道電化	鉄道中央研修センター	4

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
4年	事前調査	ブラジル	5. 2. 27 ~ 5. 3. 15	成人心臓系疾患	リオ・グランデ・ド・スル・カトリック大学	4
	事業評価調査	マレーシア	4. 12. 15 ~ 4. 12. 23	上級放送技術	アジア太平洋放送開発機構	3
	事業評価調査	タイ	5. 2. 18 ~ 5. 2. 27	皮膚病学	国立皮膚病研究所	3
	事業評価調査	タイ	5. 3. 3 ~ 5. 3. 12	電気通信	モンクット王工科大学ラバカン校	4
	事業評価調査	ブラジル	4. 10. 26 ~ 4. 11. 9	ワクチン品質管理	オズワルド・クルス財団	4
	事業評価調査	パプア・ニューギニア	5. 2. 28 ~ 5. 3. 13	沿岸漁業開発	パプア・ニューギニア大学	4
	事業評価調査	シンガポール	5. 2. 22 ~ 5. 3. 5	電力供給・送電	シンガポール・ポリテクニク	3
	事業評価調査	コスタ・リカ	4. 7. 27 ~ 4. 8. 10	麻薬犯罪防止	国連ラテンアメリカ犯罪防止研修所	2
	事業評価調査	メキシコ	4. 11. 9 ~ 4. 11. 20	港湾水理	メキシコ港湾水理センター	3
5年	実施協議	バングラデシュ	5. 11. 27 ~ 5. 12. 6	国際障害者セミナー	バングラデシュ大蔵企画省	1
	事前調査	インドネシア	5. 7. 22 ~ 5. 7. 30	家族計画	保健省家族計画調整委員会	3
	事前調査	インドネシア	5. 7. 1 ~ 5. 7. 13	スラバヤ電子工学ポリテクニク	教育文化省	2
	事前調査	インドネシア	6. 2. 9 ~ 6. 2. 15	アジア・アフリカセミナー	国家開発企画庁	3
	※ 事業評価調査	インドネシア	6. 3. 23 ~ 6. 4. 1	灌漑排水技術 病害虫発生予察術 農業普及技術	農業省	2
	事前調査	マレーシア	5. 9. 1 ~ 5. 9. 10	プログラム論理制御金型設計技術	人的資源省	4
	事前調査	マレーシア	6. 1. 27 ~ 6. 2. 4	制御自動化技術	マレーシア標準工業研究所	3
	研修指導調査	マレーシア	5. 10. 11 ~ 5. 10. 23	アセアン家禽病セミナー	農業省獣医研究所 アセアン家禽病研究訓練センター	1
	事前調査	フィリピン	5. 8. 17 ~ 5. 8. 26	通信線路施設技術	電気通信訓練センター	3

※在外事務所終了時評価の総括のため派遣した。

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
5年	事前調査	フィリピン	5. 9. 20 ~ 5. 9. 30	交通計画と管理	フィリピン大学道路交通訓練センター	2
	研修指導調査	フィリピン	5. 9. 25 ~ 5. 9. 30	技術教育教材作成	コロンプランススタッフカレッジ	1
	研修指導調査	フィリピン	6. 1. 23 ~ 6. 1. 30	通信線路施設技術	電気通信訓練センター	1
	事業評価調査	フィリピン	6. 1. 16 ~ 6. 1. 25	適正技術	アジア適正技術団体連盟	3
	事前調査	シンガポール	5. 8. 18 ~ 5. 8. 27	食品包装	外務省 教育省	3
	研修指導調査	シンガポール タイ	6. 1. 9 ~ 6. 1. 19	シンガポール及びタイに於ける コストシェアリング	外務省技術協力局(シンガポール) 首相府技術経済協力局(タイ)	1
	事業評価調査	シンガポール	6. 3. 8 ~ 6. 3. 18	港湾管理	シンガポール港湾庁	3
	事前調査	タイ	5. 7. 20 ~ 5. 7. 31	農業開発研究技術	農業局土地開発コンケン大学	3
	研修指導調査	タイ	5. 5. 23 ~ 5. 6. 2	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	研修指導調査	タイ	6. 2. 19 ~ 6. 2. 25	皮膚病学	"	1
	事前調査	スリ・ランカ	5. 8. 30 ~ 5. 9. 9	情報処理技術	コロンプ大学コンピューター・センター	4
	事前調査 研修指導調査	エジプト	6. 1. 21 ~ 6. 2. 5	精米処理技術 精稲作技術	供給国内商業省精米技術訓練センター	3
	評価調査	エジプト	5. 7. 30 ~ 5. 8. 11	溶接技術	中央冶金研究所	3
	事前調査	ジョルダン	5. 9. 2 ~ 5. 9. 15	システムエンジニアリング	科学技術高等審議会	3
	事前調査	ケニア	5. 8. 8 ~ 5. 8. 20	応用電気電子工学技術	ジョモケニヤッタ農工大学	2
	事業評価調査	コートジボアール	5. 12. 11 ~ 5. 12. 20	内視鏡	トレッシュビル大学病院医療センター	3
	事前調査	ブラジル	5. 8. 30 ~ 5. 9. 13	老人病学	リオ・グランデ・ド・スル・カトリック大学	3
	事前調査	ブラジル	6. 4. 3 ~ 6. 4. 17	水質汚染コントロール	サンパウロ州環境衛生技術公社	3
	研修指導調査	ブラジル	6. 3. 8 ~ 6. 3. 23	工業電気・電子	SENAI/MG電気・電子職業訓練センター	1
	事前調査	チリ	6. 4. 9 ~ 6. 4. 23	植物遺伝資源の管理と利用	農業牧畜研究所	3

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案件	主な訪問先	団員数
5年	事前調査	チリ	5. 11. 22 ~ 5. 12. 5	非鉄金属の冶金抽出	鉱山冶金研究センター	2
	研修指導調査	チリ	5. 11. 29 ~ 5. 12. 13	胃腸病学	厚生省サン・ボルハ・アリアラン病院 消化器病センター	1
	研修指導調査	アルゼンティン	6. 3. 21 ~ 6. 4. 2	国際漁業セミナー	国立漁業学校	1
	研修指導調査	コスタ・リカ	6. 4. 5 ~ 6. 4. 15	アグロフォレストリー	熱帯農業研究訓練センター	1
	事業評価調査	ウルグァイ	5. 10. 22 ~ 5. 11. 8	紙パルプ	ウルグァイ技術研究所	4
	事業評価調査	メキシコ	5. 11. 29 ~ 5. 12. 10	デジタル伝送工学	メキシコ電気通信学園	5
6年	事前調査	インドネシア	94. 6. 22 ~ 94. 6. 30	I A T E P保健医療の質の管理	インドネシア保健省	1
	事前調査	フィリピン/マレーシア	94. 7. 10 ~ 94. 7. 22	沿岸水産増養殖(フィリピン) 及び淡水魚養殖(マレーシア)	フィリピン農業省 マレーシア農科大学 海洋水産学部	3
	事前調査	マレーシア	94. 6. 29 ~ 94. 7. 8	セラミック解析計測	マレーシア標準工業研究所	3
	事前調査	シンガポール	94. 7. 20 ~ 94. 7. 29	ロジスティックにおける製品保護技術	シンガポール工業標準化研究所	3
	事前調査	タイ	95. 2. 20 ~ 95. 2. 28	農村生活向上における女性の役割	カセサート大学	4
	研修指導調査	タイ	94. 7. 13 ~ 94. 7. 15	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	研修指導調査	タイ	95. 3. 15 ~ 95. 3. 21	皮膚病学	国立皮膚病研究所	1
	終了時評価	マレーシア	95. 1. 17 ~ 95. 1. 26	アセアン家禽病セミナー	アセアン家禽病研究訓練センター	3
	終了時評価	フィリピン	94. 11. 29 ~ 94. 12. 8	技術教育教材作成	コロンプランスタッフカレッジ	3
	終了時評価	シンガポール	95. 3. 6 ~ 95. 3. 15	上級経営診断	国家生産性庁	3
	事前調査	ブラジル	94. 4. 3 ~ 94. 4. 17	水質汚染コントロール	サンパウロ州環境衛生技術公社	3
	事前調査	ブラジル	94. 9. 19 ~ 94. 10. 3	野菜生産技術	国立野菜研究センター	3
	事前調査	ブラジル	94. 9. 15 ~ 94. 9. 29	発電送電制御システム	サンパウロ州電力公社	3

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案 件	主 な 訪 問 先	団 員 数
6年	事前調査	ブラジル	94. 11. 7 ~ 94. 11. 22	熱帯病免疫病理学	ベルナムブコ連邦大学 免疫病理学センター	3
	事前調査	チリ	95. 12. 5 ~ 95. 12. 19	鉱物処理及び冶金	鉱物冶金研究センター	3
	終了時評価	チリ/アルゼンティン	95. 4. 10 ~ 95. 4. 24	胃腸病学	保健省サン・ボルバ・アリアラン病院 消化器病センター	4
	終了時評価	コスタ・リカ	95. 2. 19 ~ 95. 2. 26	アグロフォレストリー	熱帯農業研究訓練センター	3
	終了時評価	パキスタン	95. 4. 5 ~ 95. 4. 15	民間航空輸送	パキスタン航空研修センター	3
	実施協議調査	コートジボアール (ベナン)	94. 6. 19 ~ 94. 7. 2	内 視 鏡	トレッシュビル大学 (コトヌ大学病院)	4
	事前調査	エジプト/ヨルダン	94. 8. 5 ~ 94. 8. 16	建設機械/電力訓練 (パレスチナ支援)	建設機械訓練センター(エジプト) 電力訓練センター(ヨルダン)	3
	研修指導	エジプト/ヨルダン	94. 11. 11 ~ 94. 11. 21	建設機械/電力訓練 (パレスチナ支援)	建設機械訓練センター(エジプト) 電力訓練センター(ヨルダン)	2
	事前調査	ザンビア	94. 7. 11 ~ 94. 7. 18	障害者セミナー	地域開発社会福祉省	2
	研修指導	ザンビア	94. 10. 9 ~ 94. 10. 20	障害者セミナー	地域開発社会福祉省	1

注：評価（援）は、企画部所管の援助効率促進費による派遣

## IV 第二国研修実績

1. 第二国研修 受入実績累計

No.	実施国名	コース名 (正式名称)	実施機関	実施回数	年度	研修員数		研修期間		
						定員	実績	開講日	閉講日	日数
1	インドネシア	河川防災のための河川環境工学	公共事業省 水資源総局(DGWRD)パントン水資源開発研究所	3	H 7	50	50	950828	951006	40
					H 6	50	49	950108	950217	41
					H 5	45	44	930706	930814	40
					合計		143			
2	フィリピン	家庭福祉にかかる開発と女性	国家経済開発庁(NEDA) 人口委員会(POPCOM)	2	H 7	40	39	960111	960131	21
					H 6	40	38	950129	950218	21
					合計		77			
3		エイズ等診断及び管理	保健省(DOH) 熱帯医学研究所(RITM)	1	H 7	50	50	960129	960209	12
4	中国	大気汚染防止	上海市 環境保護局(NEPA)	2	H 7	50	50	950504	950618	46
					H 6	50	50	940515	940630	47
					合計		100			
5		環境配慮型野菜生産と流通	北京市 蔬菜研究センター(BVRC)	1	H 7	50	50	951219	960131	44
6	パプアニューギニア	リュウマチ熱・溶連菌感染・心疾患抑制	リュウマチ熱・心疾患抑制センター	1	H 7	45	45	注1) 960302	960425	39
7	ケニア	農村女性のための農業生産性向上技術	ジョモケニヤッタ農工大学(JKUAT)	2	H 7	50	50	960108	960206	30
					H 6	50	50	950108	950216	40
					合計		100			
8	タンザニア	マラリア対策	保健省 予防衛生局 ベクター抑制訓練校	3	H 7	50	75	950612	950811	61
					H 6	40	46	940905	941028	54
					H 5	40	40	930614	930723	40
					合計		161			
					H 7	385	409			
					H 6	230	233			
					H 5	85	84			
					合計		726			

注1) 医師20人3/2-3/7 (6日間)、医療技術者5人3/9-3/20 (22日間)、看護師・医療補助員20人4/6-4/16 (11日間)に分けて実施。



## (1) 平成7年度

## 2. 第二国研修調査団派遣実績

	コース名	派遣国	調査種類	団員氏名	担当業務	所属先・職位(当時)	派遣期間
1	エイズ等診断及び管理	フィリピン	事前	榎本 正義 吉原 なみ子 高橋 政俊	団長・総括 研修計画 協力計画	国際協力事業団研修事業部次長 国立予防衛生研究所エイズ研究センター室長 国際協力事業団研修事業部研修第一課	19950821 ~ 19950830
2	エイズ等診断及び管理	フィリピン	研修指導	若杉 なおみ 山家 滋	サーベイランス エイズ・HIV	国立国際医療センター国際医療協力課派遣協力課医師 医療法人原土井病院臨床研究部医師	19960204 ~ 19960210 19960204 ~ 19960206
3	大気汚染防止	中国	研修指導	菅井雅昭	研修指導	環境庁大気保全局自動車環境対策第二課課長補佐	19950529 ~ 19950607
4	環境配慮型野菜生産と流通	中国	事前	浅野 文昭 飛驒 健一 中井 正広 南原 清子	団長 野菜生産技術 企画調整 通訳	国際協力事業団研修事業部研修第二課課長 農林水産省野菜茶業試験場野菜育種部育種第四研究室長 国際協力事業団研修事業部研修第二課 日本国際協力センター研修監理員	19950703 ~ 19950709
5	環境配慮型野菜生産と流通	中国	研修指導	鈴木 皓 眞木 秀郎	団長・総括 研修指導	(社)国際食糧農業協会参事情報部長 国際協力事業団副総裁	19951212 ~ 19951224 19951218 ~ 19951220
6	リュウマチ熱・容連菌感染・心疾患抑制	バングラデシュ	事前	高畑 恒雄 山田 俊彦 城水 健	団長 技術指導 研修計画	国際協力事業団八王子国際研修センター研修課課長 社会保険舘沢病院院長 国際協力事業団研修事業部研修第二課	19950925 ~ 19951004

## (2) 平成5年度～平成6年度(第二国研修調査団派遣は平成5年度から実施)

年度	調査区分	派遣国	派遣期間	案 件 名	主 な 訪 問 先	団員数
5年	事前調査	インドネシア	93. 4. 19 ~ 93. 4. 25	河川災害防止のための河川工学	公共事業省	3
	研修指導調査	インドネシア	93. 7. 1 ~ 93. 7. 13	河川災害防止のための河川工学	公共事業省	1
	研修指導調査	タンザニア	93. 7. 17 ~ 93. 8. 1	マラリア対策コース	保健省	1
	研修指導調査	タンザニア	93. 8. 23 ~ 93. 9. 3	マラリア対策コース	保健省	1
	事前調査	中国	94. 2. 21 ~ 94. 3. 2	大気汚染防止	国家科学技術委員会	5
6年	事前調査	フィリピン	94. 6. 15 ~ 94. 6. 24	家庭福祉に係る開発と女性	フィリピン保健省	2
	研修指導	中国	94. 5. 16 ~ 94. 6. 29	都市大気汚染対策	上海環境保護局中日環境保全センター	1
	事前調査	ケニア	94. 10. 1 ~ 94. 10. 10	女性のための農業技術向上研修	ジョモケニヤッタ農工大学	3
	研修指導	ケニア	95. 2. 10 ~ 95. 2. 24	女性のための農業技術向上研修	ジョモケニヤッタ農工大学	2

## V アフターケア事業実績

1. 帰国研修員フォローアップチーム派遣実績

(1) 平成7年度

	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	団員氏名	団員役職名
1	電気通信	95.06.13 ～06.22	郵政省	通信線路技術指導者育成	タイ ネパール	3	細野 豊 中川 正則 是石 道生	国際協力事業団九州国際センター所長 N T T北九州設備建設センター所長 N T T北九州支店企画部国際協力担当主査
2	エネルギー	95.06.19 ～06.30	文部省	地熱エネルギーアドバンス	ニカラグア グアテマラ	3	福田 道博 牛島 恵輔 久川 健	九州大学工学部付属地熱開発センター教授 九州大学工学部教授 国際協力事業団九州国際センター研修課職員
3	環境衛生	95.06.20 ～06.30	J I C A	廃棄物処理実習	スリ・ランカ マレーシア	4	白川 誠之 森下 正人 松本 幸子	(財)北九州国際技術協力協会環境専門員 (財)北九州国際技術協力協会研修派遣課長 (財)日本国際協力センター研修監理部研修監理員
4	警察	95.07.16 ～07.28	警察庁	交通警察行政セミナー	ネパール マレーシア	3	室城 信之 今村 剛 上條 三津代	警察庁交通局交通企画課理事官(警視正) 警察庁交通局交通企画課係長(警部) 国際協力事業団国際協力総合研修所業務課職員
5	環境(湖沼)	95.07.16 ～08.01	環境庁	湖沼水質保全	ブラジル ヴェネズエラ	3	川嶋 宗継 山本 秀治 大場 美紀子	滋賀大学教育学部教授 滋賀県庁生活環境部主査 国際協力事業団大阪国際センター研修課職員
6	※ 財産権	95.07.20 ～08.02	J I C A	国際知的財産権 中国・国特 国際知的財産権* 中国・国特 国際技術貿易*	インド タイ 中国	4	江口 順一 伊藤 晃 狩野 正勝 水野 隆	大阪大学法学部部長 青山特許事務所弁理士 財団法人比較法研究センター事務局次長 国際協力事業団大阪国際センター研修課課長代理
7	木材加工	95.07.25 ～08.05	農林水産省	木質材料高度利用技術	ブラジル パラグアイ	3	木方 洋二 森本 城生 秋山 純一	名古屋大学名誉教授 名古屋営林支局需要開発センター所長 国際協力事業団名古屋国際研修センター研修課職員
8	※ 職業訓練2	95.08.05 ～08.22	労働省	職業訓練指導員(電子工学) 職業訓練指導員(生産機械工学)	エジプト ケニア ウガンダ	4	佐藤 まゆみ 磯野 宏秋 平松 健二 福地 厚治	労働省職業能力開発局海外協力課海外協力官 職業能力開発大学校生産機械工学助教授 職業能力開発大学校電子工学科講師 国際協力事業団八王子国際研修センター職員
9	※ 小児医療	95.08.06 ～08.20	J I C A	小児麻痺根絶計画の理論と実際	ラオス ヴェトナム	3	北村 敬 浦部 大策 瀬戸 茂之	富山県衛生研究所所長 聖マリア病院新生児科新生児教育担当部長 国際協力事業団九州国際センター研修課職員
10	※ 生産性	95.08.12 ～08.25	J I C A	生産性向上技術	中国 エジプト	5	永澤 逸郎 三木 義男 松田 敏 寺沢 英治 品田 理恵	(財)北九州国際技術協力協会研修部コースリーダー 東陶機器(株)金具事業部金具企画部企画主幹 勝山プレス工業(株)九州工場技術課課長 国際協力事業団九州国際センター研修課職員 (財)日本国際協力センター研修監理部研修監理員(中国のみ,8/19～8/25)
11	※ 防災	95.08.14 ～09.02	科学技術庁	防災科学技術	チリ メキシコ エル・サルヴァドル	3	中根 和郎 森脇 寛 吉田 ひとみ	防災科学技術研究所気圏・水圏地球科学技術研究部大気変動研究室室長 防災科学技術研究所防災総合研究部気象防災研究室室長 国際協力事業団筑波インターナショナルセンター研修課職員
12	※ 工場設備	95.08.19 ～09.02	J I C A	設備のリノベーション エネルギー管理	ブラジル コロンビア	4	新川 尚人 吉村 秀利 友清 英俊 安部 純子	戸畑共同火力株式会社代表取締役 常務取締役 西部ガス株式会社総合研究所所長 株式会社高田工業所プラント設計部副部長 国際協力事業団九州国際センター研修課職員
13	環境(大気1)	95.08.21 ～09.02	環境庁 通商産業省	環境影響評価 オゾン層破壊物質削減技術 オゾン層保護対策セミナー 環境技術(大気保全) 環境政策(環境庁)*	タイ 中国	3	大熊 一寛 市川 紀幸 笹館 孝一	環境庁水質保全局企画課企画係係長 通商産業省基礎産業局化学品安全課オゾン層保護対策室係員 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員

※公開技術セミナー

\*は、派遣要綱の対象案件基準を満たさないが、対象コースとの関連が大きい等の理由から対象に含めるコース

	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	団員氏名	団員役職名
14	※ 農業機械	95.08.21 ～09.06	JICA	農業機械評価試験 農業機械化II* 農業機械設計*	インド マレーシア スリ・ランカ	4	古谷 正 橋本 真明 中井 智昭 米山 正博	生物系特定産業技術研究推進機構企画部国際専門役 農林水産省農蚕園芸局肥料機械課実用化促進係長 農林水産省経済局国際協力課海外受入係長 国際協力事業団筑波国際農業研修センター研修室長代理
15	職業訓練 1	95.08.21 ～09.07	労働省	職業訓練指導員 (建築工学)	フィリピン トルコ	3	松留 慎一郎 前川 秀幸 曳地 和博	職業能力開発大学校建築工学科助教授 職業能力開発大学校建築工学科講師 八王子国際研修センター研修課職員
16	沿岸漁業	95.09.03 ～09.15	JICA	沿岸漁業訓練普及 漁具開発設計*	インドネシア フィリピン	3	高杉 重光 高梨 和博 友部 秀器	国際協力事業団神奈川国際水産研修センター特任参事 (財)日本国際協力センター神奈川支所主任 国際協力事業団神奈川国際水産研修センター研修室長代理
17	公衆衛生 1	95.09.07 ～09.22	厚生省	公衆衛生教育 寄生虫予防指導者セミナー 家族計画組織活動セミナー	タイ ネパール	3	綿引 信義 原 隆昭 加藤 聖子	国立公衆衛生院保健統計人口学部研究員 (財)日本寄生虫予防会調査研究部部長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員
18	建築技術 2	95.10.13 ～10.29	建設省	建築技術 住宅建設* 住宅・住環境改善セミナー*	ケニア エジプト	3	篠原 正積 伊丹 健 市野 多鶴子	建設省住宅局 市街地建築課 高度利用調整官 (財)日本建築センター国際部次長 (住宅都市整備公団より出向) 国際協力事業団 東京国際研修センター 研修第二課 課員
19	船舶安全	95.10.16 ～10.28	運輸省	船舶安全・海洋汚染防止 造船経営管理セミナー*	インドネシア フィリピン	3	田口 晴邦 大島 茂 川角 みのり	運輸省海上技術安全局 安全基準課 運輸技官 (財)海外造船協力センター研修所教務課課長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員
20	自動車工業	95.10.16 ～10.29	通商産業省	自動車の安全・公害対策技術	アルゼンティン コロンビア	3	石垣 秀生 加地 造成 土屋 友里恵	(財)日本自動車研究所参事 (財)日本自動車研究所第一研究部主席研究員 国際協力事業団 筑波インターナショナルセンター研修課職員
21	養鶏	95.10.29 ～11.11	農林水産省	鶏育種・生産技術	インドネシア バングラデシュ	3	梶並 芳弘 宮田 透 山下 恭徳	農林水産省畜産局家畜生産課課長補佐 農林水産省家畜改良センター岡崎牧場業務第一課調査係長 国際協力事業団東北支部職員
22	中小企業	95.10.30 ～11.11	JICA	中小企業診断	タイ インドネシア	3	小島 一夫 丹羽 和彦 坂本 英幸	社団法人中小企業診断協会愛知県支部長 愛知県中小企業総合指導所工業診断課専門員 財団法人日本国際協力センター研修監理員
23	小児保健	95.11.04 ～11.21	JICA	新生児・乳児マスキング検査技術	ブラジル アルゼンティン	3	菊地 由生子 福士 勝 藤井 智	札幌市衛生研究所所長 札幌市衛生研究所疫学課臨床検査係 国際協力事業団北海道国際センター研修第一課
24	※ 自然保護	95.11.07 ～11.26	環境庁	自然保護管理	マラウイ ザンビア	4	西宮 洋 櫻井 洋一 吉田 英樹 井上 明美	環境庁自然保護局企画調整課課長補佐 環境庁自然保護局国立公園課保護係長 財団法人自然環境研究センター事務局員 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員
25	※ 中小工業	95.11.18 ～11.27	JICA	中小工業開発セミナーII	エジプト スリ・ランカ	4	岡島 敏夫 岩城 剛 戸田 優男 古澤 幸雄	通商産業省中部通商産業局商工部技術振興課課長 愛知学院大学商学部教授 中部大学国際関係学部教授 日本国際協力センター名古屋支所研修監理員
26	※ 農業機械	95.11.24 ～12.09	農林水産省 JICA	農業機械評価試験 農業機械化II 農業機械設計	インド スリ・ランカ マレーシア	4	並河 清 大阪谷 有郊 岡田 恵里	京都大学大学院農学研究科地域環境科学専攻教授 ヤンマーディーゼル株式会社技術本部品質保証部滋賀研修所技能長 国際協力事業団大阪国際センター研修課職員
27	環境 (大気) 2	95.12.01 ～12.18	環境庁 通商産業省	環境影響評価 オゾン層破壊物質削減技術 環境技術 (大気保全) 環境政策 (環境庁)	タイ 中国	3	山本 進一 岩上 尚子 菊池 賢治	環境庁大気保全局大気生活環境室室長補佐 社団法人海外環境協力センター技術部研究員 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課職員

※公開技術セミナー

\*は、派遣要綱の対象条件基準を満たさないが、対象コースとの関連が大きい等の理由から対象に含めるコース

	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数	団員氏名	団員役職名
28	公衆衛生2	95.12.03 ～12.10	厚生省 12.1	公衆衛生教育 寄生虫予防指導者セミナー	パラグアイ グアテマラ	3	兵井 伸行 岩楯 信和 上柿 典子	国立公衆衛生院保健統計人口学部主任研究官 厚生省大臣官房国際課国際協力室研修係長（パラグアイのみ,12/3～12/10） 国際協力事業団東京国際研修センター研修第一課課員
29	建築技術1	95.12.03 ～12.16	建設省	建築技術 住宅建築 住宅・住環境改善セミナー	中国 インドネシア	3	坂 智勝 村田 英樹 角河 佳江	建設省大臣官房官庁営繕部設備課建設専門官 建設省住宅局住宅政策課係長 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課課員
30	食品衛生	95.12.04 ～12.19	JICA	輸出入食品マイコトキソリン検査技術	タイ マレーシア	3	芳澤 宅實 田中 敏嗣 桑原 直也	香川大学農学部教授 神戸市環境保健研究所食品化学部副部長 国際協力事業団兵庫インターナショナルセンター研修課職員
31	※ 火山砂防	96.01.07 ～01.20	建設省	火山学・火山砂防工学	インドネシア フィリピン	4	石原 和弘 渡辺 秀文 渡辺 正幸 吉村 悦治	大学防災研究所桜島火山観測所所長 東京大学地震研究所火山噴火予知研究推進センター助教授 国際協力事業団国際協力総合研修所国際協力専門官 国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員
32	交通（空）	96.01.14 ～01.27	運輸省	航空管制セミナー 空港工学セミナー* 航空保安セミナー*	インド ネパール	3	鶴巻 法岳 岩田 誠之助 和泉 祐一	国際協力事業団東京国際研修センター研修第二課職員 運輸省航空局建設課市場アクセス推進室調整係長 運輸省航空局管制課教育係長
33	※ 森林管理	96.02.26 ～03.12	農水省	森林管理計画	アルゼンティン チリ ブラジル	4	平沼 孝太 今井 道博 濱田 秀一郎 福地 厚治	林野庁森林技術総合研修所教務指導官 林野庁森林技術総合研修所教務企画官 林野庁海外林業協力室研修係長 国際協力事業団八王子国際研修センター研修課職員
34	※ 経営	96.03.17 ～03.30	JICA 通産省	アジア・太平洋経営セミナー 日本市場商品流通システムセミナー*	インドネシア フィリピン	4	丸山 雅祥 玉城 芳治 三浦 佳子 影山 正	神戸大学経営学部教授 大阪商業大学商経営学部教授 財団法人太平洋人材交流センター国際交流1部部員 国際協力事業団大sk国際センター職員
35	※ 経済政策	96.03.22 ～04.05	経済企画庁	経済政策セミナー 市場経済化促進セミナー* 女性に視点を当てた経済開発*	エジプト ガーナ	4	成相 修 古川 保子 松尾 力 木下 眞紀子	財団法人日本総合研究所研究顧問（麗澤大学教授） 財団法人日本総合研究所特別研究本部研究員 経済企画庁経済研究所研究交流部委嘱調査員 国際協力事業団東京国際研修センター研修特別業務室 職員
36	鉱業開発	96.03.24 ～04.08	通商産業省	資源開発	チリ アルゼンティン ボリビア	4	内田 欽介 木村 正美 林 敬子 前田 眞理	個人コンサルタント（鉱業地質） 国際資源大学校事務局員 国際協力事業団研修管理課職員 財団法人日本国際協力センター研修監理部
計	14件			65件	29ヶ国	123名		

※公開技術セミナー

\*は、派遣要綱の対象案件基準を満たさないが、対象コースとの関連が大きい等の理由から対象に含めるコース

## (2) 昭和61年度～平成6年度

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
昭和61年度	(1) プラスチック	61. 7. 14～61. 7. 31	通 産 省	プラスチック	イ ラ ン トルコ エジプト	3	昭和61年度*	(12) 環境衛生	61.12. 6～61.12.20	厚 生 省	廃棄物処理 上水道施設 下水道技術	マレイシア タイ	4
	(2) 同窓会活動	61. 7. 17～61. 6. 27	J I C A	同窓会活動	イ . ン ド フィリピン シンガポール	2		(13) 漁業協同組合	62. 1. 19～62. 2. 7	J I C A	漁業協同組合	バングラデシュ マレイシア インドネシア	3
	(3) 輸出入食品検査 技術	61. 7. 28～61. 8. 16	厚 生 省	輸出入食品検査技 術	ビ ル マ マレイシア フィリピン	3		(14) 建築技術	62. 1. 24～62. 2. 8	建 設 省	建 築 技 術	メキシコ コロンビア	3
	(4) 鉱山保安	61. 8. 4～61. 8. 18	通 産 省	鉱山保安	ベ ル ー ポリヴィア	3		(15) 7171-7放射線の 医学・生物学利用	62. 1. 26～62. 2. 14	科 技 庁	7171-7放射線の 医学・生物学利用	韓 国 マレイシア フィリピン	3
	(5) 経済開発セミナー	61. 8. 4～61. 8. 24	経 企 庁	経済開発セミナー	ベ ル ー ブラジル パラグアイ	3		* (16) テレビジョン放送技術	62. 2. 5～62. 2. 24	郵 政 省	テレビジョン放送技術 関係5コース	パラグアイ ベ ル ー	4
	(6) バス・トラック 整備	61. 10. 15～61. 11. 7	J I C A	バス・トラック整備	ザ イ ー ル ガ ボ ン セネガル	2		* (17) 予 防 衛 生 (結核対策)	62. 2. 5～62. 2. 20	厚 生 省	結 核 対 策 結核対策細菌技術 結核対策指導者	バングラデシュ ビ ル マ	3
	(7) 窯業開発セミナー	61. 10. 21～61. 11. 9	通 産 省	窯業開発セミナー	スリ・ランカ タ イ フィリピン	3		(18) 経 営 管 理	62. 2. 2～62. 2. 21	通 産 省	経 営 管 理	シンガポール 中 国	4
	(8) 農 業 普 及	61. 10. 27～61. 11. 15	農 水 省	農 業 普 及	タ イ ビ ル マ スリ・ランカ	3		(19) 観 光 振 興 セ ミ ナ ー	62. 2. 18～62. 3. 6	運 輸 省	観 光 振 興 セ ミ ナ ー	ネ バ ー ル マレイシア フィリピン	3
	(9) 職業訓練指導員 養成 (木工)	61. 11. 28～61. 12. 14	労 働 省	職業訓練指導員 養成 (木工)	ケ ニ ア ス ー ダ ン	3		(20) 造 船 経 営 管 理 セ ミ ナ ー	62. 2. 23～62. 3. 10	運 輸 省	造 船 経 営 管 理 セ ミ ナ ー	フィリピン インドネシア タ イ	3
	* (10) 電気通信技術 (データ通信)	61. 11. 29～61. 12. 16	郵 政 省	電気通信技術関係 15コース	メ キ シ コ ブ ラ ジ ル	4		* (21) 経 済 開 発 セ ミ ナ ー	62. 3. 9～62. 3. 30	通 産 省	経済開発セミナー 開発ロバスト(一般)	ケ ニ ア エジプト	4
	(11) 熱処理技術	61. 12. 1～61. 12. 21	通 産 省	熱処理技術	タ イ スリ・ランカ インドネシア	3		* (22) 都 市 計 画	62. 4. 5～62. 4. 16	建 設 省	都 市 計 画 総合都市交通施設 計画	インドネシア フィリピン	3

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
昭和62年度	(1) 認 証 制 度	62. 7. 17~62. 8. 2	通 産 省	認 証 検 査 制 度 工 業 標 準 化 ・ 品 質 管 理 セ ミ ナ ー	サウディ・アラビア ガ ナ	3	昭和62年度*	(10) 中 小 企 業 開 発	62. 10. 16~62. 11. 1	通 産 省	工 業 開 発 計 画 実 務 中 小 工 業 開 発 計 画 中 小 企 業 振 興 指 導 者 訓 練	タ イ イ ン ド ネ シ ア	4
	(2) 植 物 遺 伝 資 源	62. 7. 20~62. 8. 10	農 水 省	植 物 遺 伝 資 源	タ イ イ ン ド 中 国	3		(11) 職 業 訓 練	62. 11. 4~62. 11. 21	労 働 省	職 業 訓 練 指 導 員 (電 子 ・ 機 械)	ブ ラ ジ ル パ ラ グ ェ イ	3
	(3) 農 業 協 同 組 合	62. 9. 5~62. 9. 21	農 水 省	農 業 協 同 組 合	ナ イ ジ ェ リ ア ガ ナ	3		(12) 環 境 衛 生	62. 11. 11~62. 12. 1	厚 生 省 環 境 庁	廃 棄 物 処 理 上 水 道 施 設 環 境 技 術 (大 気 保 全)	ブ ラ ジ ル メ キ シ コ	4
	* (4) 地 震 工 学 及 び 地 震 学	62. 9. 18~62. 10. 6	建 設 省	地 震 工 学 地 震 工 学 セ ミ ナ ー	チ リ コ ロ ン ビ ア	4		(13) 治 工 具 生 産 技 術	62. 11. 13~62. 11. 30	通 産 省	治 工 具 生 産 技 術	ビ ル マ フ ィ リ ピ ン	3
	* (5) 沿 岸 漁 業 振 興	62. 9. 29~62. 10. 26	J I C A	沿 岸 漁 具 漁 法 I ・ II 漁 業 協 同 組 合 小 型 漁 船 の 船 体 ・ 機 関 保 守 等	ア ル セ ン テ ィ ン チ リ	4		(14) 織 維 高 分 子	62. 11. 18~62. 12. 4	通 産 省	織 維 高 分 子	イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン 香 港	3
	(6) 金 属 加 工	62. 10. 2~62. 10. 18	通 産 省	鋳 造 技 術 金 属 加 工 技 術	ト ル コ タ ン ザ ニ ア	3		(15) 家 族 計 画	62. 11. 27~62. 12. 18	厚 生 省	家 族 計 画 指 導 者 セ ミ ナ ー 家 族 計 画 組 織 活 動 セ ミ ナ ー 家 族 計 画 医 学 保 健 セ ミ ナ ー	エ ジ プ ト リ ベ リ ア	3
	* (7) 電 気 通 信	62. 10. 4~62. 10. 18	郵 政 省	N T T 関 係 8 コー ス K D D 関 係 6 コー ス 郵 政 省 関 係 1 コー ス	中 国 フ ィ リ ピ ン	4		(16) 貿 易 振 興	62. 12. 2~62. 12. 22	通 産 省	貿 易 振 興 セ ミ ナ ー A	パ キ ス タ ン ネ バ ー ル イ ン ド	3
	(8) 国 際 電 気 通 信	62. 10. 9~62. 10. 28	郵 政 省	国 際 デ ー タ 通 信 技 術 国 際 電 信 電 話 技 術 国 際 通 信 業 務 国 際 テ レ ッ ク ス 通 信 技 術	ク ウ ェ イ ト パ キ ス タ ン エ ジ プ ト	3		(17) 国 土 開 発	63. 1. 7~63. 1. 23	国 土 庁	国 土 開 発 セ ミ ナ ー	タ イ 中 国 イ ン ド ネ シ ア	3
	* (9) 情 報 処 理	62. 10. 15~62. 10. 31	J I C A	情 報 処 理 関 係 13 コー ス	マ レ イ シ ア フ ィ リ ピ ン	4							

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数	年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数	
昭和62年度*	(18) 農業機械	63. 1. 8~63. 2. 4	J I C A	稲作機械化 農業機械設計 稲作(一般) 稲作(専修)	ケニア タンザニア	4	昭和62年度*	(20) 衛生行政	63. 3. 13~63. 3. 27	厚生省	衛生行政 結核対策 結核対策技術者 結核対策細菌技術	タイ ネパール	4	
	(19) 精神薄弱福祉	63. 1. 25~63. 2. 12	厚生省	精神薄弱福祉	ビルマ スリ・ランカ 香港	3		昭和63年度	(1) 中小企業対策	63. 5. 21~63. 6. 3	通産省	中小企業対策	ブラジル メキシコ	3
	(20) T V 放送	63. 1. 27~63. 2. 15	郵政省	T V 放送技術 I・II 教育T V 放送技術 I・II	パナマ コロンビア	3			(2) 電波監視	63. 5. 30~63. 6. 11	郵政省	電波監視	ペルー パラグアイ	3
	(21) 麻薬犯罪防止	63. 1. 27~63. 2. 13	警察庁	麻薬犯罪取締	タイ 韓国 香港	3			(3) 地熱エネルギー	63. 6. 18~63. 7. 7	文部省	地熱エネルギー	インドネシア トルコ	4
	(22) 鉄道	63. 2. 7~63. 2. 21	運輸省	鉄道線路保守改良	アルゼンティン ポリヴィア	3			(4) 医療放射線技術	63. 7. 25~63. 8. 13	文部省	医療放射線技術	タイ ネパール インドネシア	4
	(23) 港湾	63. 2. 14~63. 3. 1	運輸省	港湾工学 港湾セミナー	メキシコ アルゼンティン	4			(5) 視聴覚技術	63. 8. 7~63. 8. 24	J I C A	視聴覚技術 (一般)(専修)	シンガポール フィリピン タイ	3
	(24) 統計	63. 2. 15~63. 3. 4	総務庁	一般統計 ADP(自動データ処理)	インドネシア バングラデシュ インド	3			(6) テレビ放送技術	63. 8. 27~63. 9. 4	郵政省	テレビジョン放送技術 テレビジョン放送管理 教育テレビジョン番組 放送幹部セミナー ラジオ放送技術	スリ・ランカ	4
	(25) 農地水資源開発	63. 2. 19~63. 3. 6	農水省	農地水資源開発	エジプト タンザニア	3			(7) 政府会計検査セミナー	63. 9. 18~63. 10. 4	会計検査院	政府会計検査セミナー	インド ネパール バングラデシュ	3
	(26) 租税	63. 2. 29~63. 3. 17	大蔵省	一般租税セミナー 上級租税セミナー	韓国 シンガポール スリ・ランカ	3			(8) 消防行政	63. 9. 27~63. 10. 14	自治省	消防行政	インドネシア フィリピン	3
	(27) 下水道	63. 2. 29~63. 3. 20	建設省	下水道技術	ペルー ブラジル	3			(9) 繊維機械工業	63. 10. 16~63. 10. 30	通産省	繊維機械工業	ガーナ エチオピア	3

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣



年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
昭和63年度	(10) 鶏育種場経営	63.10.31~63.11.18	農 水 省	鶏育種生産技術	P N G 香 港	3	昭和63年度*	(20) 環境行政	63.12.11~63.12.25	環 境 庁	環 境 行 政 廃 棄 物 処 理 上 水 道 環 境 技 術 (水質保全) (大気保全)	中 国 フィリピン	4
	(11) 生活改善普及	63.11.6~63.11.27	農 水 省	生活改善普及	フィリピン タ イ	3		(21) 野菜生産	元 1.5~元 1.22	J I C A	野 菜 生 産 野 菜 採 種 種 子 生 産	フィリピン インドネシア	4
	(12) 監督者訓練 専門家セミナー	63.11.7~63.11.21	労 働 省	監督者訓練専門家 セミナー	ス ー ダ ン ケ ニ ア	3		(22) 稲病虫害防除	元 1.10~元 1.31	J I C A	稲 病 害 虫 防 除	エジプト タンザニア リベリア	3
	* (13) 鉄道技術	63.11.13~63.11.28	運 輸 省	鉄道車輛 鉄道線路保守改良 鉄道信号 鉄道電化	中 国 マ レ イ シ ア	4		(23) 河川及びダム工学	元 1.16~元 2.4	建 設 省	河 川 及 び ダ ム 工 学	ブラジル ホンデュラス	3
	(14) 婦人関係行政 セミナー	63.11.14~63.12.2	労 働 省	婦人関係行政セミナー	ネ バ ー ル スリ・ランカ イ ン ド	3		(24) プラントメンテナンス	元 1.18~元 2.1	通 産 省	プ ラ ン ト メ イ ン テ ナ ンス	インドネシア タイ	3
	(15) 森林造成技術者	63.11.17~63.12.2	農 水 省	森林造成技術者	チ リ コ ロ ン ビ ア	3		(25) 農業機械整備	元 1.21~元 2.7	J I C A	農 業 機 械 整 備	エジプト タンザニア	3
	(16) ハイウェイセミナー	63.11.21~63.12.9	建 設 省	ハイウェイセミナー	イ ン ド タ イ マ レ イ シ ア	3		(26) 灌漑排水	元 1.23~元 2.8	J I C A	灌 漑 排 水	ブラジル ドミニカ	3
	(17) 鉱 山	63.11.27~63.12.10	通 産 省	鉱 山	韓 国 タ イ	3		(27) 計量標準	元 1.23~元 2.9	通 産 省	計 量 標 準	ネバール パキスタン	3
	(18) 職業訓練指導員	63.11.28~63.12.17	労 働 省	職業訓練指導員 (運輸装置科) (塑性加工溶接科)	イ ン ド ネ シ ア スリ・ランカ シンガポール	3		(28) 郵政幹部セミナー	元 1.30~元 2.18	郵 政 省	郵 政 幹 部 セ ミ ナ ー	ケニヤ エジプト トルコ	3
	* (19) 空港セミナー	63.12.8~63.12.23	運 輸 省	空港セミナー	イ ン ド ネ シ ア マ レ イ シ ア	4		(29) 航路標識	元 2.11~元 3.5	運 輸 省	航 路 標 識	エジプト インド バングラデシュ	3

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
昭和63年度*	00 がん対策	元 2.13~元 3. 3	厚生省	がん対策	チリ メキシコ ペルー	3	平成元年度	(9) 小型漁船の船体機関保守	元 9. 2~元 9.21	J I C A	小型漁船の船体機関保守	コモロ ガンビア	3
	01 沿海鉱物資源探査	元 2.20~元 3.11	通産省	沿海鉱物資源探査	ペルー ブラジル	3		(10) 水産食品加工	元 10.16~元 11. 3	J I C A	水産食品加工	メキシコ ブラジル	3
	* 02 養殖一般	元 3. 6~元 3.27	J I C A	養殖一般 エビ増養殖技術	メキシコ ペルー エクアドル	4		* (11) 開発エコノミスト(工業)	元 10.30~元 11.11	通産省	開発エコノミスト(工業)	フィリピン インド	3
	03 金属表面改良技術	元 3. 9~元 3.18	通産省	金属表面改質技術	中国 タイ	3		* (12) 環境技術	元 11.12~元 11.26	環境庁	環境技術 (大気保全) 環境技術 (水質保全)	イラク トルコ	4
平成元年度	(1) 船舶技術	元 7.16~元 7.30	運輸省	船舶技術	エジプト インド	3		* (13) 消化管病理学	元 11.24~元 12.14	厚生省	消化病管理学 早期胃癌診断	アルゼンティン ブラジル エクアドル チリ	4
	(2) インダストリアルデザイン	元 7.19~元 8. 7	通産省	インダストリアルデザイン	ブラジル チリ	3		(14) 総合都市交通施設計画	元 11.25~元 12. 9	建設省	総合都市交通施設計画	ブラジル メキシコ	3
	* (3) 早期胃がん診断	元 7.22~元 8. 8	J I C A	早期胃癌診断	ドミニカ共和国 ボリヴィア	4		* (15) データ通信技術	元 11.25~元 12.11	郵政省	電気通信 データ通信技術	ブラジル メキシコ	4
	(4) 鉄道車輛	元 7.29~元 8.12	運輸省	鉄道車輛	ブラジル アルゼンティン	3		* (16) 気象学	元 11.26~元 12.10	気象庁	気象学	タイ インドネシア	4
	* (5) 微生物病研究	元 7.30~元 8.17	文部省	微生物病研究	タイ フィリピン インドネシア	4		(17) 農林統計	元 11.25~元 12.12	農水省	農林統計	エジプト ケニア	3
	* (6) テレビジョン放送管理	元 8.18~元 8.31	郵政省	テレビジョン放送管理	パキスタン マレーシア	4		(18) 労働安全衛生行政セミナー	元 11.25~元 12.13	労働省	労働安全衛生行政セミナー	シンガポール マレーシア	3
	(7) 建設機械整備	元 8.22~元 9. 8	建設省	建設機械整備	タンザニア エジプト	3		(19) 家畜人工授精	元 11.26~元 12.10	農水省	家畜人工授精	タイ バン格拉デシュ	3
	(8) ミニマ建材技術	元 8.27~元 9.16	通産省	ミニマ建材技術	トルコ タンザニア ウガンダ	3		(20) 公衆衛生技術者	元 12. 3~元 12.21	J I C A	公衆衛生技術者	インドネシア タイ フィリピン	4

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数		
平成元年度	㉑ 測量技術	元12.4～元12.17	建設省	測量技術	ペルマ パナマ	3	平成元年度	㉓ 航海技術	2.2.7～2.2.24	運輸省	航海技術	フィジー インドネシア マレーシア	4		
	* ㉒ 国家行政	元12.10～元12.17	人事院	上級国家行政セミナー、国家行政	インドネシア	4		* ㉔ 結核対策	2.2.9～2.2.26	厚生省	結核対策 結核対策細菌技術 結核対策指導者	エジプト タンザニア	4		
	㉕ 農業機械設計・ 農業機械化	元12.10～元12.22	JICA	農業機械設計 農業機械化	スーダン エジプト	3		㉖ 都市計画	2.2.18～2.3.3	建設省	都市計画	韓国	4		
	* ㉗ 野菜生産・採種	2.1.10～2.1.27	JICA	野菜生産 野菜採種	バングラデシュ ネパール	4		㉘ 溶接技術	2.2.24～2.3.15	通産省	溶接技術	インド スリ・ランカ タイ	3		
	㉙ 配電技術	2.1.15～2.1.30	通産省	配電技術	ネパール バングラデシュ	3		㉚ 税関行政	2.2.26～2.3.9	大蔵省	税関行政	中国 シンガポール	3		
	* ㉛ 循環器病対策	2.1.20～2.2.3	厚生省	循環器病対策	ブラジル アルゼンティン	4		㉜ 化学技術研究	2.4.9～2.4.23	通産省	化学技術研究	ブラジル メキシコ	3		
	㉝ 無線通信技術	2.1.15～2.2.3	郵政省	無線通信技術	ポリヴィア ドミニカ共和国	3		平成2年度	* 原子力基礎実験	90.9.16～9.27	科学技術庁	原子力基礎実験 原子力安全規制 行政セミナー	タイ マレーシア	4	
	㉞ 海運経営実務	2.1.22～2.2.5	運輸省	海運経営実務	インドネシア スリ・ランカ	3			* 農業利用	91.1.22～2.11	文部省	農業利用	ブラジル ポリヴィア	4	
	㉟ 国際捜査セミナー	2.1.25～2.2.10	警察庁	国際捜査セミナー	パキスタン シンガポール 韓国	3			* 沿岸漁村振興	90.11.17～12.3	JICA	沿岸漁具漁法 漁業協同組合 小型漁船の船体 機関保守	セネガル ナイジェリア	4	
	* ㊱ 衛星通信	2.1.31～2.2.15	郵政省	衛星通信技術 (普通) " (上級)	エジプト ジョルダン	4									
	㊲ 雇用行政セミナー	2.2.4～2.2.18	労働省	雇用行政セミナー	タイ シンガポール インドネシア	3									
	㊳ 電気事業経営	2.2.4～2.2.23	通産省	電気事業経営	ジョルダン トルコ イラン	3									

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成 2 年度	* 防災技術セミナー	90. 8. 27 ~ 9. 17	科学技術庁	防災技術セミナー	ベ ル - コ ロ ン ビ ア ヴ ェ ネ ズ エ ラ	3	平成 2 年度	橋 梁 工 学	90.11.17 ~ 12. 1	建 設 省	橋 梁 工 学	エ テ ィ オ ビ ア ケ ニ ア	3
	ガラス工学 (2年度より先進 ガラス材料)	90.11. 1 ~ 11.17	通 産 省	ガ ラ ス 工 学	ア ル セ ン テ ィ ン ブ ラ ジ ル	3		住 宅 建 設	91. 1. 7 ~ 1.19	建 設 省	住 宅 建 設	ブ ラ ジ ル バ ラ グ ア イ	3
	酵素工学	90.12. 3 ~ 12.16	通 産 省	酵 素 工 学	タ イ 中 国	3	平成 3 年度	* 選 鉱 製 錬	91. 9. 8 ~ 9.23	文 部 省	選 鉱 製 錬	メ キ シ コ ブ ラ ジ ル	3
	陶磁器開発活用技術	90.12. 4 ~ 12.22	通 産 省	陶 磁 器 開 発 活 用 技 術	ス リ ・ ラ ン カ シ ン ガ ポ ー ル マ レ イ シ ア	3		* 熱帯農林資源の有効 利用	92. 3. 11 ~ 3.24	文 部 省	熱 帯 農 林 資 源 の 有 効 利 用	タ イ イ ン ド ネ シ ア	4
	貿易実践指導者	90. 8. 8 ~ 8.25	通 産 省	貿 易 実 践 指 導 者	エ ジ プ ト ケ ニ ア	3		* デジタル交換技術 [基礎・システム]	92. 2. 16 ~ 3. 2	郵 政 省	デ ィ ジ タ ル 交 換 技 術 (基 礎) デ ィ ジ タ ル 交 換 技 術 (シ ス テ ム)	グ ァ テ マ ラ エ ク ア ド ル	4
	サトウキビ栽培	91. 1. 9 ~ 1.27	J I C A	サ ト ウ キ ビ 栽 培	タ イ イ ン ド ネ シ ア フ ィ リ ピ ン	4		* 熱帯医学研究	91.11.22 ~ 12. 2	文 部 省	熱 帯 医 学 研 究	タ ン ザ ニ ア ケ ニ ア	4
	労働統計政策 セミナー	90.10.20 ~ 11. 5	労 働 省	労 働 統 計 政 策 セ ミ ナ ー	ブ ラ ジ ル バ ラ グ ア イ	3		* 産 業 医 学	92. 1. 12 ~ 1.25	労 働 省	産 業 医 学	フ ィ リ ピ ン イ ン ド ネ シ ア タ イ	4
	労使関係行政 セミナー	90.10.27 ~ 11.16	労 働 省	労 使 関 係 行 政 セ ミ ナ ー	イ ン ド ス リ ・ ラ ン カ バ ン グ ラ デ シ ュ	3		* 大 気 汚 染 対 策	91. 8. 31 ~ 9.15	J I C A	大 気 汚 染 対 策	ブ ラ ジ ル メ キ シ コ	3
								米のポストハーベ スト研修	92. 2. 1 ~ 2.16	農 水 省	米 の ポ ス ト ハ ー ベ ス ト 研 修	エ ジ プ ト タ ン ザ ニ ア	3

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成3年度	林業林産研究	91.9.14~92.1.25	農水省	林業林産研究	ブラジル ウルグアイ	3	平成3年度	米生産	92.2.3~2.22	JICA	米生産 稲作技術	パキスタン インド	3
	海洋保全	91.12.2~12.21	運輸省	海洋保全	タイ インドネシア マレーシア	3		産業環境対策	91.10.26~11.16	JICA	産業環境対策	フィリピン トルコ エジプト	3
	補装具製作技術	92.3.17~4.2	厚生省	補装具製作技術	タイ マレーシア フィリピン	3		行政情報システム	92.3.11~3.27	総務庁	行政情報システム	ブラジル アルゼンティン	3
	障害者リハビリテーション指導者	92.1.20~1.31	厚生省	障害者リハビリテーション (専門家コース及び 障害者リハビリコース)	マレーシア シンガポール	3		為替貯金国際幹部セミナー	92.2.23~3.7	郵政省	為替貯金国際幹部 セミナー	パキスタン インド タイ	3
	高温構築材応用技術	92.3.28~4.11	JICA	高温構築材応用技術	ブラジル メキシコ	3		水管理	92.1.19~2.7	JICA	水管理	エジプト スーダン タンザニア	3
	石油化学工業	92.4.6~4.24	通産省	石油化学工業	エジプト モロッコ ア首連	3		臨床看護	91.10.8~10.26	JICA	臨床看護実務	フィリピン スリ・ランカ パキスタン	3
	電炉・連鋳管理技術	92.2.3~2.22	通産省	電炉・連鋳管理技術	マレーシア タイ インドネシア	3		犯罪防止	92.3.12~3.29	法務省	犯罪防止 (矯正保護) (刑事司法) (上級)	フィリピン タイ 香港	3
自動制御	91.12.5~12.21	JICA	自動制御	中国 インドネシア 韓国	3	平成4年度 * 土質及び基礎工学	92.6.27~7.12	建設省	土質及び基礎工学	マレーシア スリ・ランカ	4		

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	
平成4年度	水力発電・火力発電	92. 7.15 ~ 8. 1	通 産 省	水 力 発 電 火 力 発 電	ブ ラ ジ ル エ ク ア ド ル	4	平成4年度	＊ コンテナ埠頭整備計画	92.10.27 ~11. 7	運 輸 省	コンテナ埠頭整備計画	フィリピン マレーシア	4	
	水路測量・海洋物理調査・海図作成	92. 7.21 ~ 8.10	運 輸 省	水 路 測 量 海 洋 物 理 調 査 海 図 作 成	中 国 スリ・ランカ エジプト	4		職業訓練管理セミナー・職業能力開発行政セミナー	92.11. 2 ~11.15	労 働 省	職業訓練管理セミナー 職業能力開発行政セミナー	シ リ ア トルコ	3	
	石炭鉱山保安	92. 7.22 ~ 8.10	通 産 省	石炭鉱山保安	ブ ラ ジ ル チ リ	3		住宅・住環境改善セミナー	92.11. 9 ~11.21	建 設 省	住宅・住環境改善セミナー	スリ・ランカ バングラデシュ	3	
	航空保安セミナー	92. 8. 9 ~ 8.20	運 輸 省	航空保安セミナー	タ イ フィリピン	3		TQC・標準化活動実践II	92.11.20 ~11.30	通 産 省	TQC・標準化活動実践II	イ ン ド スリ・ランカ	3	
	船員管理システム	92. 8.15 ~ 8.31	運 輸 省	船員管理システム	エジプト タンザニア	3		＊ 生物製剤技術	92.11.24 ~12.10	J I C A	生物製剤技術	インドネシア タ イ フィリピン	4	
	都市交通セミナー	92. 8.31 ~ 9.18	運 輸 省	都市交通セミナー	アルゼンティン ブ ラ ジ ル	3		米生産（仏語）	92.12. 5 ~12.22	J I C A	米生産（仏語）	セネガル ギニア コートジボアール	3	
	職業訓練指導員（電気工学）	92. 9.10 ~ 9.29	労 働 省	職業訓練指導員（電気工学）	メキシコ パラグアイ	3		地方行政II	93. 1.11 ~ 1.23	自 治 省	地方行政II	タ イ インドネシア	3	
	建設施工II	92. 9.16 ~ 9.28	建 設 省	建設施工II	ケニア タンザニア	3		建設機械整備（仏語）	93. 1.25 ~ 2.11	建 設 省	建設機械整備（仏語）	モロッコ 中央アフリカ	3	
	＊ 省エネルギー	92. 9.22 ~10. 6	通 産 省	省エネルギー	イ ン ド ケニア	3								
	情報処理要員養成	92. 9.26 ~10. 9	J I C A	情報処理要員養成（全12コース）	エジプト ジョルダン	4								

注) ＊は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成4年度	アイソトープ・放射線の医学・生物学利用	93. 2. 8 ~ 2.26	科 技 庁	アイソトープ・放射線の医学・生物学利用	インドネシア シンガポール タイ	4	平成4年度	鋼材の加工と加工特性	93. 3. 8 ~ 3.27	J I C A	鋼材の加工と加工特性	パキスタン トルコ エジプト	3
	自動車技術行政	93. 2.10 ~ 2.19	運 輸 省	自動車技術行政	フィリピン インドネシア	3		都市整備	93. 3.16 ~ 4. 1	建 設 省	都市整備	メキシコ ブラジル	3
	救 難 防 災	93. 2.10 ~ 2.27	運 輸 省	救 難 防 災	フィリピン インドネシア マレーシア	3		東欧マクロ経済	93. 4. 7 ~ 4.17	経 企 庁	東欧国特マクロ経済(3コース)	ルーマニア チェッコ スロヴァキア	3
*	国際通信業務管理Ⅱ・国際データ通信技術・国際電話通信技術	93. 2.15 ~ 3. 1	郵 政 省	国際通信業務管理Ⅱ 国際データ通信技術 国際電話通信技術	メキシコ パラグアイ	5	平成5年度	政府会計検査	93. 6. 5 ~ 6.19	会 計 検 査 院	政府会計検査 セミナー	スリ・ランカ シンガポール	3
								* 造船経営管理	93. 6. 7 ~ 6.21	運 輸 省	造船経営管理 セミナー	アルゼンティン ブラジル	4
								麻薬犯罪取締	93. 7. 5 ~ 7.16	警 察 庁	麻薬犯罪取締 セミナー	インド スリ・ランカ	3
								漁業協同組合	93. 7.11 ~ 7.24	J I C A	漁業協同組合	フィリピン タイ	3
								救急大災害医療	93. 7.26 ~ 8. 5	J I C A	救急・大災害医療 セミナー	インドネシア タイ	3
								* 血液由来感染症	93. 8.21 ~ 9. 6	厚 生 省	血液由来感染症	ガ ー ナ ケ ニ ア	4
								統計データ処理	93. 8.23 ~ 9. 2	総 務 庁	統計職員のための 自動データ処理	マレーシア タイ	3
	森林土壌	93. 2.21 ~ 3. 6	農 水 省 文 部 省	森林土壌	ケ ニ ア タンザニア	5							
	工業所有権セミナー・工業所有権制度	93. 2.23 ~ 3. 9	通 産 省	工業所有権 セミナー 工業所有権制度	スリ・ランカ タイ マレーシア	3							
	保全用部品の設計製造	93. 2.28 ~ 3.16	通 産 省	保全用部品の設計 製造	ザンビア タンザニア	3							
	海洋牧場システム	93. 3. 1 ~ 3.17	文 部 省	海洋牧場システム	メキシコ ブラジル	4							

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣

年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数	年 度	分 野 名	派 遣 期 間	関 係 省 庁	対 象 コー ス	派 遣 国 名	人 数
平成5年度	農業協同組合	93. 9. 6 ~ 9.28	農 水 省	農業協同組合	ブラジル コロンビア	3	平成5年度	原子力発電	93.11.15 ~ 11.26	通商産業省	原子力発電	インドネシア マレーシア	3
	歯 学	93. 9.13 ~ 9.30	文 部 省	歯 学	メキシコ ブラジル	3		* デジタル通信	93.11.20 ~ 12. 7	郵 政 省	デジタル交換技術 通信網計画設計	ケニ ア タンザニア	3
	* 港湾工学	93. 9.20 ~ 10. 2	運 輸 省	港湾工学Ⅱ	インドネシア タイ	4		婦人の地位向上	93.11.27 ~ 12.10	労 働 省	婦人の地位向上 セミナー	バングラデシュ フィリピン	3
	日本語専修	93. 9.22 ~ 10. 5	J I C A	日本語専修(A) 日本語専修(B)	フィリピン インドネシア	3		設備診断技術	93.11.27 ~ 12.13	J I C A	設備診断技術	ブラジル メキシコ	3
	地震工学	93.10.11 ~ 10.21	建 設 省	地震工学セミナー 地震工学Ⅱ	中 国 フィリピン	5		* 消化器癌病理学	93.11.29 ~ 12.16	文 部 省	消化器癌病理学	アルゼンティン コロンビア	4
	衛生行政	93.10.11 ~ 10.25	厚 生 省	衛生行政セミナー	コロンビア、 パラグアイ	3		国際税務行政	93.12. 4 ~ 12.20	大 蔵 省	国際税務行政セミナー (一般) 国際税務行政セミナー (上級)	ブラジル パラグアイ	3
	* 中小企業対策	93.10.21 ~ 11. 8	通 産 省	中小企業対策Ⅱ	ケニ ア エジプト	4		酪農振興・検査技術	93.12. 4 ~ 12.21	文 部 省	酪農振興・検査技 術	チ リ パラグアイ	3
	* テレビ放送	93.11. 1 ~ 11.15	郵 政 省	テレビジョン社会教育番組 テレビジョン番組制作 テレビジョン番組制作技 術 テレビジョン放送技術	メキシコ チ リ	4		バイオインダストリー	93.12. 6 ~ 12.18	通商産業省	バイオインダストリー	インドネシア マレーシア	3
	空 港	93.11. 7 ~ 11.20	運 輸 省	空港セミナー	エジプト ケ ニ ア	3		視聴覚分野	93.12. 6 ~ 12.20	J I C A	視聴覚技術 ビデオ制作 サウンドスライド制作	トル コ ケ ニ ア	3

注) \*は公開技術セミナー型のチーム派遣



年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国名	人数	年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
							平成6年度	1 ※感染症診断技術	94.07.31 ～08.13	JICA	感染症診断の技術と管理	インドネシア フィリピン	4
平成5年度	灌漑排水	93.12.7～12.24	JICA	灌漑排水Ⅱ	ラオス スリ・ランカ	3	2 環境/水1	94.08.02 ～08.13	環境庁 通産省	環境技術(水質保全) 環境モニタリング(水質)* 環境政策* 廃水の再生利用*	中国 タイ	3	
	* 下水道技術	94.1.7～1.23	建設省	下水道技術	エジプト エチオピア	4	3 農・林業	94.08.14 ～08.27	農水省 林野庁	森林造成技術者 農地水資源開発Ⅱ 農業・農村開発環境保全*	インドネシア ネパール	3	
	廃棄物処理	94.1.9～1.19	厚生省	廃棄物処理Ⅱ	シンガポール タイ	3	4 食品衛生	94.08.15 ～09.03	JICA	食品微生物検査技術 輸出入食品検査技術	ブラジル チリ ペルー	4	
	看護	94.1.16～1.27	厚生省	専門看護 看護管理	シンガポール スリ・ランカ	3	5 ※石炭資源開発	94.08.21 ～09.04	文部省	石炭資源開発・利用	ブラジル コロンビア	3	
	消火技術	94.1.17～1.27	自治省	消火技術	フィリピン バブア・ニューギニア	3	6 ※体外受精	94.08.29 ～09.16	農水省	受精卵移植技術 双子生産・体外受精技術*	アルゼンティン パラグアイ ウルグアイ	4	
	乾燥地水資源	94.1.18～1.31	文部省	乾燥地水資源の利用と開発	エジプト サウディ・アラビア	3	7 化学技術	94.08.30 ～09.09	通産省	化学技術研究 高分子研究*	タイ フィリピン	3	
	熱処理技術	94.1.22～2.5	通産省	熱処理技術	パキスタン エジプト	3	8 都市計画1	94.09.05 ～09.17	建設省 国土庁	都市計画Ⅱ 都市整備* 総合都市交通施設計画 国土開発セミナー ターミナル計画とデザイン*	マレーシア タイ	3	
	光ファイバーケーブル伝送技術	94.2.7～2.20	郵政省	光ファイバーケーブル伝送技術	メキシコ パナマ	3	9 ※建設技術	94.09.11 ～09.30	建設省	建設施工管理者 建設工事先進技術* 社会資本整備計画* 社会資本関連影響評価*	パキスタン トルコ エジプト	4	
	精神薄弱福祉	94.2.7～2.24	厚生省	精神薄弱福祉	パキスタン タイ スリ・ランカ	3	10 実践的総合生産性向上	94.09.12 ～09.24	通産省	実践的総合生産性向上	マレーシア フィリピン	3	
	マイクロエレクトロニクス訓練	94.2.14～3.3	労働省	マイクロエレクトロニクス訓練	ボリビア パラグアイ	3	11 電気通信技術	94.09.24 ～10.09	郵政省	無線通信技術 デジタル伝送技術*	ガーナ ケニア	3	
							12 交通(陸)1	94.09.26 ～10.05	運輸省	鉄道経営計画* 鉄道電化計画・管理* 鉄道車両整備近代化* 鉄道情報システム*	パキスタン (インドはベスト 発生により派遣 中止)	3	

※公開技術セミナー

\*派遣要綱の対象案件基準を満たさないが、対象案件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
平成6年度	13 ※養殖	94.09.28 ～10.15	JICA 農水省	養殖一般* エビ増養殖技術	マレーシア スリ・ランカ	4
	14 ※物流近代化	94.09.29 ～10.12	運輸省	物流近代化	タイ 中国	4
	15 バストラック整備 技術	94.10.01 ～10.19	JICA	バストラック整備技術	ニジェール マダガスカル	2
	16 ※プラント保全技術	94.11.05 ～11.10	通産省 JICA	プラントメンテナンス技術 保全管理*	パキスタン (スリ・ランカは治 安上の理由により 派遣中止)	4
	17 防災・救急1	94.11.07 ～11.18	自治省 国土省	消防行政管理者 救急救助技術 防災行政管理者セミナー 防災技術*	フィリピン マレーシア	3
	18 ※魚類生理防疫	94.11.08 ～11.24	農水省	魚類生理・防疫	タイ インドネシア	3
	19 警察	94.11.08 ～11.19	警察庁	国際捜査セミナー 上級警察幹部研修	マレーシア タイ	3
	20 ※結核対策	94.11.12 ～11.26	厚生省	結核対策II 結核対策指導者 結核対策細菌技術*	ボリビア ペルー	5
	21 ※金属加工高品質化 技術	94.11.06 ～11.19	通産省	金属加工高品質化技術II	スリ・ランカ パキスタン	4
	22 農業	94.11.26 ～12.13	農水省	農業普及指導者II 米の収穫後処理技術*	エジプト タンザニア	3
	23 電力総合開発計画	94.11.27 ～12.10	通産省	電力総合開発計画	トルコ エジプト	3
	24 ※農業機械	94.12.03 ～12.19	JICA	農業機械設計 農業機械化II	トルコ コートジボワール	4

※公開技術セミナー

\*派遣要綱の対象案件基準を満たさないが、対象案件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

年度	分野名	派遣期間	関係省庁	対象コース	派遣国	人数
平成6年度	25 環境/水2	94.12.07 ～12.24	環境庁 通産省	環境技術(水質保全) 環境モニタリング(水質)* 環境政策* 廃水の再生利用*	ブラジル コロンビア	3
	26 植物遺伝資源	94.12.08 ～12.23	農水省	植物遺伝資源	パキスタン スリ・ランカ	3
	27 ※河川及びダム工学	94.01.15 ～01.30	建設省	河川及びダム工学II	ペルー ボリビア	5
	28 ※野菜	94.01.23 ～01.28	JICA	野菜生産II 野菜採種	ペルー ボリビア	4
	29 防災・救急2	95.01.17 ～01.28	自治省 国土庁	消防行政管理者 救急救助技術 防災行政管理者セミナー 防災技術*	メキシコ コロンビア	3
	30 ※開発エコノミスト	95.01.28 ～02.11	通産省	開発エコノミスト(工業)	ブラジル メキシコ	2
	31 マイクロエレクト ロニクス技術	95.02.23 ～03.11	JICA	マイクロエレクトロニクス技 術	メキシコ アルゼンティン	3
	32 都市計画2	95.02.23 ～03.12	建設省 国土庁	都市計画II 都市整備* 総合都市交通施設計画 国土開発セミナー ターミナル計画とデザイン*	エジプト ケニア	3
	33 国家行政	95.03.06 ～03.25	人事院	国家行政II 上級国家行政セミナー	ブラジル パラグアイ アルゼンティン	3
	34 都市環境対策	95.03.13 ～03.24	建設省 JICA	都市排水* 大気汚染対策* 都市廃棄物対策*	インドネシア フィリピン	3
	35 交通(陸)2	95.03.18 ～04.01	運輸省	鉄道経営計画* 鉄道電化計画・管理* 鉄道車両整備近代化* 鉄道情報システム*	ブラジル アルゼンティン	3

注：ペルー派遣4チームについては、6年度JICA調査団派遣再開に際し安全管理上スペイン語を解する者が団員として同行することが条件づけられたためフォローアップチーム派遣基準の特例として通訳1名をそれぞれに追加した。

※公開技術セミナー

\*派遣要綱の対象案件基準を満たさないが、対象案件との関連が大きい等の理由から対象に含めるコース。

2. 単独機材供与実績

NO.	国名	案 計 名	主 な 機 材	金額 (千円)	供 与 先 機 関	人との結びつき
1	マレーシア	犯罪捜査用機材	指紋鑑定機、モニター・ジュー写真作成機、他	25, 948	内務省国家警察庁犯罪捜査局	研
2	フィリピン	繭・絹製品品質管理用機材	自動繰糸機、揚返機、煮まゆ機、他	*28, 325	化学技術省繊維研究所	専・研
3	ネパール	氷河湖決壊洪水調査用機材	人工衛星画像処理装置、他	*8, 547	水資源省水資源委員会事務局	専・研
4	ケニア	デジタル通信用機材	デジタル通信訓練装置、他	*55, 620	運輸通信商ケニア通信学校	専・研
5	ジンバブエ	デジタル通信用機材	光電送網訓練装置、他	*50, 470	情報通信商郵便通信公社訓練センター	専・研
6	モロッコ	コンピューター画像処理用機材	ビデオカメラ、編集装置、他	38, 800	教育省教育放送部	研
7	ニカラグア	火山性地震観測用機材	テレメーター送受信装置、他	28, 007	国土地理院	研
8	ニカラグア	水産資源情報調査用機材	コンピューター、水質測定器、他	19, 184	経済開発省水産局	専・研・協
9	ホンジュラス	番組制作技術指導用機材	ビデオカメラシステム、ビデオ編集システム、他	*39, 068	国立自治大学視聴覚センター	研・協
10	ホンジュラス	小児科集中治療室用機材	人工呼吸装置、心電図モニター、他	48, 265	厚生省教育病院	専・研
11	コスタリカ	消化器癌検査用機材	内視鏡、顕微鏡、他	*51, 500	コスタリカ社会保障公庫カルテロン・ケアルテア病院	研
12	ウルグアイ	製材品試験用機材	恒温室、高速木材乾燥機、他	*34, 709	工業エネルギー鉱業省ウルグアイ技術研究所	専・研
13	ペルー	小児科集中治療室用機材	人工呼吸器、心電図モニター、他	22, 569	厚生省国立小児医療センター	研
14	ペルー	犯罪鑑識技術指導用機材	自動水質分析機、微量分子分析器、他	7, 765	国家警察テロ対策局	研
15	ハンガリー	循環器系超音波診断用機材	超音波診断装置、他	57, 246	セメルワイズ医科大学	研
16	ハンガリー	人工歯根作成用機材	人工歯根作成用器具、X線画像診断装置、他	21, 000	厚生省ブタベスト市立セントステファン病院	研
17	ブルガリア	眼科診療用機材	眼低撮影カメラ、他	*14, 884	保健省セント・イヴァンリスキー	研
18	ルーマニア	大気汚染調査分析用機材	大気測定器、燃焼ガス分析器、他	*14, 000	バイアマーレ環境保護庁	研
		(合 計)	(18 件)	(565, 907)		

(注) 人との結びつき 研：帰国研修員 専：派遣専門家 協：青年海外協力隊員  
金額欄の\*印は輸送完了せず、機材購入費のみである

単独機材供与実績 小規模

NO.	国名	案計名	主な機材	金額(千円)	供与先機関	人との結びつき
1	フィリピン	電気工学実習用機材	信号発生装置、カラーテレビ実習装置、他	6, 164	中部ルソン工科大学	研
2	ラオス	バス整備技術指導用機材	油圧プレス、スポット溶接機、他	5, 213	ヴィエンチャン運輸通信建設局バス公社	研・協
3	ジョルダン	医療機材保守技術訓練用機材	心電計シュミレーター、除細動解析装置、他	7, 786	高等科学技術審議院電子工学研修センター	研
4	フィジー	精密測定用機材	マイクロメーター、内径測定器、他	3, 278	教育婦人文化科学技術省フィジー技術学院	専・研
		(合計)	(4 件)	(22, 441)		

(注) 人との結びつき 研：帰国研修員 専：派遣専門家 協：青年海外協力隊員

3. 文献供与実績

(1) 一般図書

文献名	部数	供与対象研修コース分野
ジャパン・エコー	4,760	高級研修員
インター・セクト	26,868	準高級研修員
テクノ・ジャパン	25,848	鉱業、工業、エネルギー分野の一般研修員
ザ・ジャパン・エコノミック・レビュー	48,492	開発計画、行政、公益事業、商業貿易、観光、科学文化、その他の分野の一般研修員
ルック・ジャパン	95,556	運輸交通、社会基盤、通信放送、人的資源、保健医療、社会福祉分野の一般研修員
ファーミング・ジャパン	16,932	農業、畜産、林業、水産分野の一般研修員
計	218,456	

(2) 技術図書

実績なし

4. 帰国研修員同窓会一覧表(63カ国 69同窓会)

1996.1 現在

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
1	バングラデシュ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF BANGLADESH	1979.4	770人 内、元研修員 750人	氏名 MR. Emanul Huq 職業 UNAFEI 客員教授 (元警察庁長官) 研修科目 犯罪防止 (刑事司法) 来日年 1987	272, ELEPHANT ROAD, (2ND FLOOR), DHAKA, BANGLADESH	(人) 2007
2 ④	ブルネイ	JICA ALUMNI ASSOCIATION BRUNEI DARUSSALAM	1992.11	42人 内、元研修員 42人	氏名 MR. HAJI MD.JUMIN B. HAJI MARSAL 職業 DIRECTOR OF DEVELOPMENT 研修科目 CORROSION CONCRETE STRUCTURE 来日年 1988	P.O.BOX 225, POST OFFICE PMM 3702, BERAKAS, OLD AIRPORT, BRUNEI DARUSSALAM	250
3	インド (ニュー・デリー)	JICA ALUMNI ASSOCIATION NEW DELHI	1971.5	700人 内、元研修員 700人	氏名 MR. JUSTICE M.K. CHAWLA 職業 研修科目 GT-FORMATION OF A SOUND SENSING STRUCTURE & POLICY 来日年 1969	HOUSE NO.464, SECTOR 15-A NOIDA (U.P.) -201301, INDIA	2875
	インド (マドラス)	JICA ALUMNI ASSOCIATION TAMILNADU CHAPTER	1993.6	50人 内、元研修員 50人	氏名 MR. ANANTHA CHANDRA BOSE (支部長) 職業 DOCKS MANAGER (OPRATION), MADRAS PROT TRUST 研修科目 DEVELOPMENT OF CONTAINAR TERMINAL 来日年 1989 (1990.1.15~1990.3.10)	ABK-AOTS DOSOKAI TAMILNADU CENTRE 3RD-FLOOR, CHATEAU D'AMPA, 110, NELSON MANICKAM ROAD, AMINJIKARAI MADRAS 600029 INDIA	
4	インドネシア	IKATAN ALUMNI JICA INDONESIA (IKA-JICA)	1981.2	3000人 内、元研修員 3000人	氏名 MR. SAPTODARSONA 職業 大統領府スナヤンスポーツセンター所長 研修科目 来日年	C/O DJENAL ASIKIN SALEH BAGIAN INTAL DITJEN CIPTA KARYA JI. R. PATAH I/1. KEBAYORAN BARU JAKARTA	9860
5	マレーシア	JICA ALUMNI SOCIETY OF MALAYSIA	1988.1	320人 内、元研修員 300人	氏名 MR. ASNAN BIN PII 職業 MANAGER, PUBLIC AFFAIRS 研修科目 EMPLOY MENT PROMOTION SEMINAR 来日年 1984	C/O AMOCO CHEMICAL (MALAYSIA) SDN BLD. LEVEL25 MENARA IMC INLAN SULTAN ISMAIL, KUALA LUMPUR, 50250, MALAYSIA	6056
6	ネパール	NEPAL JAPAN STUDENTS & TRAINEES CLUB	1973	557人 内、元研修員 448人	氏名 MR. VARUN PRASAD SHRESTHA 職業 ACTING SECRETARY,MINISTRY OF WORK AND TRANSPORT 研修科目 HIGHWAY CONSTRUCTION SEMINAR 来日年 1975.10~11 治水砂防センター視察 1992.2	P.O.BOX 4707, TEENDHARA PAKSHALA KATHMANDU, NEPAL	1788

④…4年度結成 (JICAが正式に結成を承認した年度)

⑤…5年度結成

⑥…6年度結成

⑦…7年度結成

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
7	パキスタン	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF PAKISTAN	1991.10	197 人 内、元研修員 194 人	氏名 PROF. KHAWAJA AHMED ABBAS 職業 CONSULTANT PAEDIATRICIAN (国立医科学研究所小児病院、小児科医師) 研修科目 HOSPITAL ADMINISTRATION病院管理 来日年 1986.5	C/O JICA PAKISTAN OFFICE NO.1, ST.NO61, G8/3, ISLAMABAD PAKISTAN	2347
8	フィリピン	PHILIPPINE-JAPAN FELLOWS ASSOCIATION (PHILJAJA)	1967. 9	6187 人 内、元研修員 61340 人	氏名 MR. ERNESTO P. MARTINEZ 職業 ASSISTANT EXECUTIVE SECRETARY OFFICE OF THE PRESIDENT 研修科目 NAT'L GOVERNMENT ADMINISTRATION 国家行政 来日年 1973.1~4	RM.313, IRTC BLDG, TUP COMPOUND AYALA BLD, ERMITA MANILA PHILIPPINES	7066
9	シンガポール	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF SINGAPORE	1975. 4	267 人 内、元研修員 267 人	氏名 Mr. HO KER YONG 職業 元教育相 研修科目 日本語、教育技術、同窓会セミナー 来日年 1973年、1976年、1986年	THOMSON ROAD P.O.BOX 155 SINGAPORE, 915708	2337
10	スリランカ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF SRI LANKA	1972. 4	754 人 内、元研修員 754 人	氏名 DR.P.R. ANTHONIS 職業 外科医、コロンボ大学学長 研修科目 GASTRO ENTROLOGY 来日年 1964	P.O. BOX NO.2068 COLOMBO SRI LANKA	3150
11	タイ	JICA ALUMNI ASSOCIATION (THAILAND)	1987. 3	1767 人 内、元研修員 1767 人	氏名 MR THANMACHAI CHAOPREECMAN 職業 ADVISOR TO OUTSTANDING COMITTEE ON GREEN AFFAIRS 研修科目 認証検査制度、工業標準化試験 来日年	C/O JICA THAILAND OFFICE 1674/1, NEW PETCHBURI ROAD, BANGKOK 10310, THAILAND	9899
12 ⑤	アルジェリア	ASSOCIATION DES EX-STAGIAIRES DE LA JICA	1993.	126 人 内、元研修員 106 人	氏名 BOUYAHIAOUI SIDI MOHAMED 職業 通訳 研修科目 養蚕 来日年 1971.11	HAI SEDDIKIA A28 ORAN ALGERIA	247
13	エジプト	JICA ALUMNI ASSOCIATION IN EGYPT	1990. 9	290 人 内、元研修員 290 人	氏名 DR. MEDHAT HASSAN SHEHATA 職業 アイシャムス大学 小児科 研修科目 PEDIATRICS 来日年 FEB. 7-1989/SEPT.27-89	J C WORLD TRADE CENTER-10TH FLOOR 1191 COUMACHE EL NATE, BOULAK, CAIRO, EGYPT P.O.BOX 475	3010
14	イラン	ASSOCIATION OF JICA PARTICIPANTS OF THE ISLAMIC REPUBLIC OF IRAN	1986. 9	250 人 内、元研修員 250 人	氏名モハメド・レザー・サデリネジャドサリヤズディ 職業 行政雇用庁 生産人的資源開発局次長 研修科目 行政セミナー 来日年 1993	C/O EMBASSY OF JAPAN CORNER OF THE 5TH ST., BUCHAREST AVE. TEHRAN, IRAN (P.O.BOX NO.11365-814)	1676
15	モロッコ	ASSOCIATION DES PARTICIPANTS MAROCAINS AUX PROGRAMMES DE L'AGENCE JAPONAISE DE COOPERATION INTERNATIONALES	1989. 3	400 人 内、元研修員 200 人	氏名 MR.BENABDENBI MAHAMED 職業 鉦山探査投資公社 付 研修科目 地質学 来日年 1985	C/O JICA OFFICE	352
16	オマーン	OMAN JICA ALUMNI ASSOCIATION	1989.12	120 人 内、元研修員 100 人	氏名 SALAM NASSER AL ISMAILY 職業 工業団地公社総裁 研修科目 中小工業開発セミナー 来日年 1988	P.O.BOX 3066-RUWI SALTANATE OF OMAN	190

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
17	スーダン (1992年度現在)	JICA PARTICIPANTS ALUMNI ASSOCIATION OF SUDAN (JIPAAS)	1991.7	81人 内、元研修員 78人	氏名 DR. MOHAMED EL AMIN EL BUSHRA 職業 DIRECTOR OF THE CRIMINAL PREVENTION POLICE DEPARTMENT 研修科目 ADMINISTRATION OF CRIMINAL JUSTICE 来日年 1979 (AND 1989 IN OTHER SUBJECT)	C/O JICA SUDAN OFFICE, P.O.BOX 10333, KHARTOUM, SUDAN	668
18	チュニジア	ASSOCIATION DES ANCIENS STAGIAIRES TUNISIENS DE LA JICA (TUNISIAN EX PARTICIPANTS ASSOCIATION)	1988.3	157人 内、元研修員 157人	氏名 MR. YOUSSEF HAMDI 職業 設備住宅省交際協力部長 研修科目 MAPPING (地形図作成) 来日年 1986	18, RUE AHMED RAMI 1002, TUNIS- BELVEDERE, TUNISIA	304
19	トルコ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF TURKEY	1988.3	441人 内、元研修員 432人	氏名 MR. RUHI ESIRGEN 職業 COUNSELLOR TO THE MINISTER OF EDUCATION 研修科目 EDUCATIONAL TV 来日年 1968	SELANIK CAD, 36-5, KIZILAY 06650, ANKARA, TURKEY	1611
20 ⑥	エチオピア	JICA-ETHIOPIA ALUMNI ASSOCIATION	1995.2	130人 内、元研修員 120人	氏名 MR. GEREMEW GETAHUN 職業 研修科目 来日年	C/O JICA ETHIOPIA OFFICE P.O.BOX 5384 ADDIS ABABA ETHIOPIA	600
21 ⑥	ガボン	AMICAL DES ANCIENS STAGIAIRES ETUDIANTS GABONAIS DU JAPON	1994.8	40人 内、元研修員 30人	氏名 MR. EBOULIA JEAN ROBERT 職業 研修科目 OTHERS TRAININGS 来日年 1979.3	C/O AMBASSADE DU JAPON B.P. 2259 LIBREVILLE GABON	65
22	ガーナ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF GHANA (JAAGHA)	1991.6	170人 内、元研修員 165人	氏名 MR. YAW MYARKO-MENSAH 職業 貿易産業省人材育成担当官 研修科目 SEMINAR ON INDUSTRY AND TRADE POLICIES OF JAPAN 来日年 1994	C/O MINISTRY OF TRADE & INDUSTRY P.O.BOX M47, ACCRA GHANA	838
23	ギニア	ASSOCIATION DES STAGIAIRE DE LA JICA- GUINEE S	1988.4	100人 内、元研修員 91人	氏名 YVONNE CONDE 職業 女性地位向上大臣 研修科目 NATIONAL GOVERNMENT ADMINISTRATION 来日年 1985	AS/JICA-GUINEE, B.P.147 CONAKRY REPUBLIQUE DE GUINEE	146
24	象牙海岸	ASSOCIATION DES ANCIENS STAGIAIRES IVOIRIENS DE LA JICA (ASI-JICA)	1989.3	詳細不明 内、元研修員 150人	氏名 MR.MANLAN JOSEPH GUILLAUNE 職業 CHEF DE SERVICES DES ETUPES ECONOMIQUES ET STATISQUES, MINISTERE DE INSTRIE ET COMERCE 研修科目 FOREIGN TRADE PRACTICE FOR LADIES 来日年 1986	01 B.P.359, ABIDJAN 01, COTE D'IVOIRE	223



No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
25	ケニア	JICA EX-PARTICIPANTS ALUMNI ASSOCIATION OF KENYA (JEPAK)	1983. 3	450 人 内、元研修員 422 人	氏名 MR. JOSEPH PAUL MATHENGE KARUERU 職業 FAMILY PLANNING FOOICER KARUERU 研修科目 家族計画 来日年 1987	C/O. JICA KENYA OFFICE P.O.BOX 50572, NAIROBI, KENYA	1718
26	マダガスカル	ASSOCIATION DES ANCIENS ET AMIS DU JAPON A MADAGASCAR	1987.12	116 人 内、元研修員 83 人	氏名 MR. ALEXIS D.RAZAFINDRATSIRA 職業 伊藤忠商事(株)マダガスカル事務所ディレクター 研修科目 文部省給費留学生;東京農業大学 来日年	C/O ITOCHU CORPORATION B.P 3162 ANTANANARIVO MADAGASCAR	154
27	マラウイ	JICA EX-PARTICIPANTS ASSOCIATION OF MALAWI (JEPAM)	1988.10	143 人 内、元研修員 143 人	氏名 MR.G.R.KUNJE 職業 SENIOR ELECTRICAL SUPERVISER, MIN.OF WORKS 研修科目 RADER MAINTENANCE 来日年 1994	C/O JICA MALAWI OFFICE P.O.BOX 30321, LILONGWE 3, MALAWI	194
28	ナイジェリア	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF NIGERIA	1988.12	350 人 内、元研修員 350 人	氏名 DR. D.A.AKINWALE 職業 アコーカ国立高専教授 研修科目 DIGITAL SWITCHING SYSTEM ENGINEERING COURSE 来日年 1986	Enger Chief D.A.Akinwale C/O Federal College of Educationr Yaoa-agos P.O.Box 269 Yaba	708
29	セネガル	AMICALE DES ANCIENS STAGIAIRES ET ETUDIANTS SENEGALAIS DU JAPON (A.S.E.J.)	1992. 2	200 人 内、元研修員 200 人	氏名 MR. ALLE NDIAYE 職業 大統領府 研修科目 地方行政 来日年 1985	C/O JICA, B.P.3323 DAKAR SENEGAL	291
30	セイシェル	JICA EX-PARTICIPANTS ALUMNI ASSOCIATION OF SEYCHELLES (JEPAS)	1988. 2	30 人 内、元研修員 26 人	氏名 MR. JEAN RASSOOL 職業 HEAD OF SCHOOL, SCHOOL OF ENGINEERING SEYCHELLES POLYTECNIC 研修科目 職業訓練機関マネージメント 来日年 1993	JEPAS P.O.BOX615, VICTORIA, MAHE SEYCHELLES	65
31 ④	南アフリカ	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF SOUTH AFRICA(JAASA)	1992. 7	200 人 内、元研修員 198 人	氏名 SIPHO MASHININI 職業 PROJECT MANAGER SANLAM PROPERTIES 研修科目 IDT FINANCE CORPORATION 来日年 1990.3	P.O.BOX 31952 BRAAMFONTEIN 2017 JOHANNESBURG SOUTH AFRICA	276
32	タンザニア	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF TANZANIA (JATA)	1987. 7	400 人 内、元研修員 370 人	氏名 MR. ANTONY N. BAHATI 職業 タンザニア高等裁判所裁判官 研修科目 犯罪防止セミナー 来日年 1986	C/O JICA TANZANIA OFFIC P.O.BOX 9450, DAR ES SALAAM, TANZANIA	1294
33	ウガンダ	UGANDA JICA EX-PARTICIPANTS ASSOCIATION (UJEP A)	1988. 8	87 人 内、元研修員 82 人	氏名 MR. EMMANUEL JOSHUA OWAGAGE 職業 PRINCIPAL POSTAL CONTROLLER, UGANDA POSTS & TELECOMMUNICATOINS 研修科目 POSTAL EXECUTIVE SEMINAR 来日年 1977	UGANDA JICA EX-PARTICIPANT ASSOCIATION (UJEP A) P.O.BOX 11175, KAMPALA, UGANDA	307

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
34	ザイール (1991年度現在)	ASSOCIATION DES ANCIENS BOURSIERS DE LA JICA DU ZAIRE	1982. 1	174 人 内、元研修員 174 人	氏名 MR. MUKENGE BAYAMBA 職業 OFFICE ZAIROIS DU CAFE 研修科目 ELECTRONIQUE 来日年 1984	P.O.BOX 14970 KINSHASA, ZAIRE	243
35	ザンビア	ZAMBIA JICA FELLOWSHIP ASSOCIATION (ZAJIFA)	1988. 3	80 人 内、元研修員 80 人	氏名 MR. JOSEPH MULENGA 職業 DEPUTY DIRECTOR, UTH BLOOD BANK 研修科目 来日年	C/O JICA ZAMBIA OFFICE P.O.BOX 30027, LUSAKA, 10101 ZAMBIA	478
36 ⑦	マリ	JICA ALUMNI ASSOCIATION DU MALI (JAAMA)	1995. 10	80 人 内、元研修員 45 人	氏名 MR.KOUYATE MOUSSA 職業 CONSEILLER DES AFFAIRES ETRANGERES . 研修科目 SEMINAIRE D'INTRODUCTION AUX ACTIVITES DE LA JICA 来日年 1994	BP 705 E/BAMAKO MALI	90
37	アルゼンチン	ASOCIACION DE BECARIOS DE LA ARGENTINA AL JAPON (ABEJA)	1968. 6	1445人 内、元研修員 1370 人	氏名 DR. MERCELO MARTIN JOLLY 職業 弁護士事務所経営 研修科目 INDUSTRIU PROPERTY SEMINAR 来日年 1988	DR. RICARDO ROJAS 401-PISO 8 1001 - BUENOS AIRES ARGENTINA	1414
38	ボリビア	ASOCIACION DE EX-BECARIOS BOLIVIANOIS EN EL JAPON	1978. 2	690 人 内、元研修員 378 人	氏名 MIRTHA CAMACHO 職業 国立衛生研究所所員 研修科目 結核対策II 来日年 1988	C/O JICA OFICINA EN BOLIVIA CAJON POSTAL NO.11447, LA PAZ, BOLIVIA	930
39	ブラジル (ブラジリア)	ASSOCIACAO DE EX-BOLSISTAS DA JICA BRAZILIA	1988.12	407 人 内、元研修員 407 人	氏名 RICARDO MANSUETO MIRANDA FERREIRA 職業 ブラジリア・エネルギー公社 エンジニア 研修科目 省エネルギー 来日年 1987	SCS QUADRA 01, BLOCO F, ED, CAMARGO CORREA 12° . ANDAR CEP 70397- 900, BRAZILIA -DF, BRAZIL	3897
40	ブラジル (リオ・デ・ ジャネイロ)	ASSOCIACAO DE COOPERACAO TECNICA BRAZIL- JAPAO (ACTBJ)	1980. 4	300 人 内、元研修員 238 人	氏名 VICENTE HERMOGERIO SCHMALL 職業 ブラジル石油公社 石油技師 研修科目 ENVIRONMENTAL PROTECTION 来日年 1993	CAIXA POSTAL N° 15.000 CEP-20. 155-970 RIO DE JANEIRO BRAZIL	
41	ブラジル (レシフェ)	ASSOCIACAO NORDESTINA DOS EX- BOLSISTAS E ESTAGIARIOS NO JAPAO (ANBEJ)	1984. 1	210 人 内、元研修員 155 人	氏名 GLAUBER CABRAL DE VASCONCELOS JR. 職業 電気技師 研修科目 ENERGY MANAGEMENT 来日年 1990	CAIXA POSTAL 4065 CEP 51.022-970 RECIFE-PE BRAZIL	
42	ブラジル (サンパウロ)	ASSOCIACAO DOS BOLSISTAS JICA-SAO PAULO (ABJICA-SP)	1984. 5	1960 人 内、元研修員 1412 人	氏名 SEIGO TSUZUKI 職業 DR.MEDICINE SCHOOL OF SAO PAULO UNIVERSITY HEALTH MINISTRY PAST 研修科目 日系人研修者研修 来日年 1993.2.14~3.6	AV. PAULISTA, 37 - 1 ANDAR - CONJ. 11 CEP 01311-902-PARAISO-SAO PAULO, BRASIL	

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
43	ブラジル (ベレーン)	ASSOCIACAO PARANENSE DOS BOLSISTAS JAPAO-BRAZIL (BELEM)	1988. 4	138 人 内、元研修員 116 人	氏名 IKUTA YUJI (生田勇治) 職業 医師 研修科目 医師研修 (移住研修員) 来日年 19800	AV. NAZARE, 272 SALA 105 CEP: 66035-170 BELEM PARA BRAZIL	
44	ブラジル (クリチバ)	ASSOCIACAO PARANAENSE DE EX-BOLSISTAS BRAZIL-JAPAO (APAEX)	1981.10	412 人 内、元研修員 168 人	氏名 MAURICIO MARQUES CANTO 職業 大佐、弁護士、教授 研修科目 DISASTER PREVENTION 来日年 1991	RUA BENJAMIN CONSTANT, 146, 3° . ANDAR, SALA 34 , CEP 80060-020 CURITIBA-PARANA BRAZIL	
45	ブラジル (ポルトアレグレ)	ASSOCIACAO SUL BRASILEIRA DOS BOLSISTAS NO JAPAO (PORTO ALEGRE)	1981. 5	603 人 内、元研修員 535 人	氏名 MR.HARRY RAUL BOEING 職業 ELECTRONIC ENGINEER (電気技師) 研修科目 ELECTRONICAL & ELECTRONIC ENGIN. (電気電子工学) 来日年 1980	P.O.BOX 1964 CEP 90001-970-PORTO ALEGR-RS BRAZIL	
46	チリ	ASOCIACION CHILENA DE EX- BECARIOS EN JAPON (ABEJA)	1981. 4	1000人 内、元研修員 200 人	氏名 MR. ORIEL ZEPEDA EGANA 職業 国営テレビ局 技術スーパーバイザー 研修科目 CDOR TELEVISION ENGINEERING 来日年 1990	C/O JICA OFICINA EN CHILE ALCANTARA 772, LAS CONDES, SANTIAGO, CHILE	1189
47	コロンビア	ASOCIACION COLOMBIANA DE EX-BECARIOS DEL JAPON (ACEJA)	1978.11	245 人 内、元研修員 240 人	氏名 CARLOS BURITICA 職業 海外留学技術研修基金 副総裁 研修科目 人材育成 (個別一般) 来日年 1993年11月	事務所移転の為当分JICA事務所に送付 C/O OFICINA DE JICA, CALLE 72 NO.10-07 PISO 7 COLOMBIANA	1139
48	コスタ・リカ	ASOCIACION COSTARRICENSE DE EXBECARIOS Y AMIGOS DE JAPON	1984.11	232 人 内、元研修員 170 人	氏名 MR. EDUARDO CHINCHILLA 職業 ナショナル・エンジニア 地理学教授 研修科目 地方行政 来日年 1984	AEAJA APARTADO 7884-1000 SAN JOSE, COSTA RICA	408
49	ドミニカ (共)	ASOCIACION DOMINIVANA DE EX-BECARIOS DEL JAPON (ADEJA)	1982.10	378 人 内、元研修員 293 人	氏名 SR. SERAIN BALDRICH 職業 農務省普及部 研修科目 農業普及指導者 来日年 1988	A/C AGENCIA DE COOPERACION INTERNACIONAL DEL JAPAN (JICA) P.O.BOX NO.1163, SANTO DOMINGO, REPUBL IGA DOMINICANA	388
50	エクアドル	ASOCIACION DE EX-BECARIOS DEL JAPON (A.E.J.)	1986再結成 (1971.1)	324 人 内、元研修員 295 人	氏名 FABIAN AMCRES 職業 CIVIL ENGINEER 研修科目 SEISMOLOGY AND EARTHQUAKE 来日年 1976	REINA VICTORIA NO 6539 Y AV. COLON Y OFICINA 604-A ECUADOR	449
51 ⑥	エル・サルヴァ ドル	ASOCIACION SALVADOREÑA DE EX-BECARIOS DE JAPÓN (ASEJA)	1995. 1	75 人 内、元研修員 50 人	氏名 ホセ・エルネスト・ナバロ・マリ ン 職業 医師 研修科目 輸血による病 (Blood Transmitted Diseases) 来日年 1991	PATRONATO DEL CUERPO DE BOMBEROS 25 AV. NOTRE Y ALAMEDA JUAN PABLO II, SANSALVADOR, EL SALVADOR	207

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
52 ⑤	グアテマラ	ASOCIACION GUATEMALTECA DE EXBECARIOS DEL JAOPON	1993. 6	130 人 内、元研修員 130 人	氏名 EDGER DANIEL DE LEON MAIDONADO 職業 グアテマラ市役所 研修科目 都市交通セミナー 来日年 1991	C/O EMBAJADA DEL JAPON, RUTA 6, 8-19, ZONE 4, GUATEMALA, GUATEMALA 01901 C.A. (APARTADO POSTAL NO.531)	388
53	ハイティ (1991 年度現在)	ASSOCIATION HAITIENNE DES ANCIENS BOURSIERS DU JAPON (AHABJ)	1990. 2	56 人 内、元研修員 35 人	氏名 GERAND LUC JEAN-BAPTISTE 職業 公共事業省顧問 研修科目 無線通信技術 来日年 1986	C/O AMBASSADE DU JAPON P.O.BOX 2512 PORT AU PRINCE, HAITI	59
54	ホンデュラス	ASOCIACION HONDURENA DE BECARIOS DEL JAPON (AHBEJA)	1987. 8	266 人 内、元研修員 239人	氏名 MR. CESAR A. MORALES F. 職業 間組 技師 研修科目 SOIL ENGINEERING AND FOUNDATION 来日年	COLONIA LOMAS DEL MAYAB, CALLE SANTA ROSA, NO.1346, P.O.BOX 1752 TEGUCIGALPA, HONDURAS	471
55	メキシコ	ASOCIACION DE EX-BECARIOS DE MEXICO Y JAPON	1979. 1	500 人 内、元研修員 500 人	氏名 MR. JUAN DE DIOS DINEDA 職業 公務員共済会 人材部係長 研修科目 都市交通セミナー 来日年 1994	ARISTOTELES 77-403 COL. CHAPULTEPEC MORALES MEXICO, D.F., C.P. 11560, MEXICO	3241
56	ニカラグア	ASOCIACION NICARAGUENSE DE EX-BECARIOS DE JICA (ANEJA) ニカラグアJICA 研修生OB協会	1988. 8	260 人 内、元研修員 235 人	氏名 FEDERICO PRADO ROCHA 職業 医師 研修科目 寄生虫予防指導者セミナー 来日年 1992	EMBAJADA DEL JAPON P.O.BOX 1789 MANAGUA NICARAGUA	223
57	パナマ	ASOCIACION PANAMENA DE EX-BECARIOS DE JICA (APEJICA)	1987. 7	140 人 内、元研修員 140 人	氏名 MR. FRANASCO J. GONZALEZ H, 職業 港湾庁 部長 研修科目 コンテナターミナル開発 来日年 1990	'APEJICA' JICA PANAMA OFFICE, NO, 6-7799, EI DORADE 6-A, PANAMA, REPUBLICA DE PANAMA	580
58	パラグアイ	ASOCIACION DE EX-BECARIOS PARAGUAYOS EN EL JAPON	1975.10	545 人 内、元研修員 545 人	氏名 ING. EDGARDO ALFREDO PEREIRA S 職業 電電公社 (ANTELCO) 国際局顧問 研修科目 テレビエンジニアシステム 来日年 1981	CALLE JULIO CORREA Y DOMINGO PORTILLO ASUNCION PARAGUAY (TEL;021-607-279) (パ・日人造りセンター内)	1319
59	ペルー	ASOCIACION PERUANA DE EX-BECARIOS DEL GOBIERNO DEL JAPON (APEBEJA)	1974. 8	1,090 人 内、元研修員 1080 人	氏名 EDWIN WHUKING LEON 職業 DIRECTOR MANAGER INDUSTRIAL FIM; 研修科目 MEMBER OF SOCIEDAD NACIONAL DE INDUSTRIAS "MESASURES FOR SMALLER INDUSTRIES" 来日年 1991.1~3.	C/O JICA PERU OFFICE Av. ANGAMOS OESTE 1381, SANTA CRUZ, MIREFLORES, LIMA PERU 18 (P.O.Box 180261) PERU	2245
60	ウルグアイ	ASOCIACION URUGUAYO-JAPONESA DE COOPERACION TECNICA ウルグアイ、日本技術協力協会	1982.11	164 人 内、元研修員 159 人	氏名 Dra. Ileana ALGAZI 職業 小児心臓病専門医 研修科目 集団、循環器病対策 来日年 1985	A/C Dr. MARIO ARAGUNDE BULEVAR ARTIGAS 1631, APTO. 1201 MONTEVIDEO, URUGUAY	367

No.	国名	同窓会名	結成年月	会員数	同窓会会長	同窓会住所	1996年3月末現在 帰国研修員累計
61	ヴェネズエラ	ASOCIACION VENEZOLANA DE EX-BECARIOS EN JAPON (AVEXJA) ヴェネズエラ JICA 元研修員協会	1988. 6	470 人 内、元研修員 人	氏名 職業 研修科目 来日年 ING. HECTOR BRACHO CARRIZO CIVIL ENGINEER 都市計画 1979	C/O ACODIPLA, C.C.C.T, EDIF NUEVA ETAPA TORRE "B", OFI.4-02, PISO 4, CHUAO, CARACAS.VENEZUELA	499
62	フィジー	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF FIJI	1985. 8	500 人 内、元研修員 500 人	氏名 職業 研修科目 来日年 MR. LAISIASA NAULUMATUA (元フィジー放送人事部長) RADIO ENGINEERING 1977	C/O JICA FIJI OFFICE 3RD FLOOR, DOMINION HOUSE, SUVA, FIJI (PRIVATE MAILBAG, SUVA, FIJI)	530
63	パプアニューギニア	PNG-JICA ALUMNI ASSOCIATION	1986. 4	75 人 内、元研修員 75 人	氏名 職業 研修科目 来日年 MR. JOE MOK KENKEN SENIOR PROGRAMS OFFICER, BI-LATERAL BRANCHI, NATIONAL PLANNING OFFICE ODAローンセミナー 1995	C/O JICA PNG OFFICE P.O.BOX 6639 BOROKO N.C.D. PAPUA NEW GUINEA	647
64	ソロモン	SOLOMON-NIHON (JICA) ALUMNI ASSOCIATION	1988	225 人 内、元研修員 125 人	氏名 職業 研修科目 来日年 MR. ELLIOT CORTEZ PADE 海運局副局長 海難捜索救助 1986	C/O JOCV SOLOMON OFFICE P.O.BOX 793, HONIARA SOLOMON ISLANDS	137
65 ⑦	マーシャル諸島	JICA ALUMNI ASSOCIATION OF THE MARSHALL ISLANDS	1995.10	68 人 内、元研修員 27 人	氏名 職業 研修科目 来日年 MR. ELSON L. HELKENA CHIEF TRASLATOR, NATIONAL PARLIAMENT	P.O.BOX 1251, MAJURO, MARSHALL ISLANDS, 96960	27
66 ④	ブルガリア	JICA ALUMNI IN BULGARIA	1993. 1	139 人 内、元研修員 119 人	氏名 職業 研修科目 来日年 マリエッタ ストイメノバ 環境省水質保全局上級専門家 環境行政(東欧特設) 1992	NDK OFFICE BIDG., 10TH FLOOR 1 BULGARIA SQUARE 1414 SOFIA BULGARIA	252
67 ④	ハンガリー	JICA HANGARIAN ALUMNI ASSOCIATION	1992. 8	212 人 内、元研修員 212 人	氏名 職業 研修科目 来日年 MR. TIBER RONASZEKI PATINORG kft, MANAGINIG DIRECTOR 生産管理コース 1992	1397 BUDAPEST, PF 540 HUNGARY	539
68	ポーランド	JICA ALUMNI ASSOCIATION POLANDO	1991. 3	142 人 内、元研修員 140 人	氏名 職業 研修科目 来日年 Dr. WIESLAW KOSIERADZKI EUROFUND MANAGEMENT POLAND TOP MANAGEMENT 1991	ul. NOWOGRODZKA 75, 02-018 WARSAW POLAND	554
69 ④	ルーマニア	JICA ALUMNI - ROMANIA ASSOCIATION	1993. 4.	39 人 内、元研修員 39 人	氏名 職業 研修科目 来日年 CRISTIAN BALEANU 国際マネージメント基金副所長 特設「生産管理コース」 1992.3.8~1992.3.2	C/O FIMAN (INTERNATIONAL MANAGEMENT FOUNDATION) STR. POVERNEI 6-8, 71124 BUCURESTI, ROMANIA	212



## VI 日本語研修・オリエンテーション実績

1. オリエンテーション実績総表

実施機関	ジェネラル・オリエンテーション(注1)		日本の伝統文化の鑑賞など						
	実施回数 (回)	受講研修員数 (人)		実施回数・参加研修員数(注2)					
		集団・特設	個別	華道	茶道	邦楽(尺八・琴など)	武道(剣道・柔道など)	書道	その他
東京国際研修センター	66	1,787	738	11回(276人)	12回(179人)			2回(148人)	着物ショー、ちぎり絵講習会
八王子国際研修センター	22	398	10	6回(177人)		2回(98人)			
筑波インターナショナルセンター	19	259	65						健康管理の研修1回(18人)
大阪国際センター	44	773	157	24回(168人)	7回(250人)				着物着付け、手芸
名古屋国際研修センター	16	210	34	10回(166人)	9回(123人)				
九州国際センター	34	358	37	6回(101人)	6回(115人)	2回(88人)	2回(38人)	2回(39人)	年賀状作成1回(24人)
沖縄国際センター	16	250	2						史跡見物(首里城)
		合計	合計						
		4,035人	1,043人						
		総合計	5,078人						

(注1) ジェネラル・オリエンテーションのプログラムは通例各回につき連続3～4日程度のスケジュールで設定されるが、日程の都合などにより標準的スケジュールで実施されない場合もある。  
(注2) 各実施機関が主催したもののみ掲載(外部からの招待行事などは含まない)。



2. ジェネラル・オリエンテーション実施実績(実施機関別)

(1) 東京国際研修センター

① プログラム・講師

(基本スケジュールA)

曜日	時間	科目	講師
(月)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	横山総三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与) 織田善嗣 (社)日本外交協会参事)
	13:30~15:00	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師)
	15:15~16:45	日本の経済	角田 博 (経団連アジア部次長) 田代正美 (経団連社会貢献部課長) 高橋弘行 (経団連国際部部員) 金原主幸 (経団連経済協力部調査役) 長谷川知子 (経団連広報部部員) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
(火)	10:00~12:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授)
	13:30~14:30	日本語	TIC日本語講師 (JICE 東京支所)
	14:45~16:45	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
(水)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA 通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 楳村直子 (同上) 竹下妙子 (同上) 国定美佐子 (同上) 荒木悦子 (同上) 山田裕子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

(基本スケジュールB)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	横山総三 (社)日本外交協会常務理事) 吉田 弘 (IHCSA 参与) 織田善嗣 (社)日本外交協会参事)
	13:30~15:00	日本の政治・行政機構	山口房雄 (東海大学名誉教授) 町田 登 (東海大学教授)
	15:15~16:45	日本の歴史・文化	坂本美樹雄 (明星大学講師)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	原 芳雄 (東洋英和女学院大学教授) 上條雅子 (神奈川大学教授) 吉田 弘 (IHCSA 参与)
	13:30~14:30	日本語	TIC日本語講師 (JICE 東京支所)
	14:45~16:45	日本の経済	角田 博 (経団連アジア部次長) 田代正美 (経団連社会貢献部課長) 高橋弘行 (経団連国際部部員) 金原主幸 (経団連経済協力部調査役) 長谷川知子 (経団連広報部部員) 浜田寿一 (上智大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
(土)	8:45~13:00	都内見学	早川啓子 (IHCSA 通訳ガイド) 阿部真智子 (同上) 楳村直子 (同上) 竹下妙子 (同上) 国定美佐子 (同上) 荒木悦子 (同上) 山田裕子 (同上) 佐藤栄子 (同上)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/1 (土)	都内見学のみ	93	個別
2	4/3 (月) ~4/5 (水)	基本スケジュールA	10	個別
3	4/6 (木) ~4/8 (土)	基本スケジュールB	37	国際捜査セミナー（組織犯罪）、沿岸訓練漁業普及、漁獲物処理、貿易振興セミナー（アジア太平洋諸国）、個別
4	4/13 (木) ~4/15 (土)	基本スケジュールB	19	リモートセンシング技術、水路測量（国際認定B級）、個別
5	5/11 (水) ~5/13 (土)	基本スケジュールB	184	農業普及指導者Ⅱ、上水道施設Ⅱ、上級警察幹部研修、国際通信業務管理Ⅱ、研修指導のためのADP、精神薄弱福祉、港湾工学Ⅱ、建築技術、水力発電Ⅱ（電気・機械）、原子力基礎技術、地方行政Ⅱ、定期船実務、衛星通信技術Ⅱ、火力発電、個別
6	5/15 (月) ~5/17 (水)	基本スケジュールA	16	建設工事先進技術セミナー、個別
7	5/18 (木) ~5/20 (土)	基本スケジュールB	46	国家行政Ⅱ、建設機械整備Ⅱ、個別
8	5/25 (木) ~5/27 (土)	基本スケジュールB	32	廃棄物処理Ⅱ、省エネルギー、個別
9	5/29 (月) ~5/30 (火)	基本スケジュールA	7	土壌分析改良、個別
10	6/1 (水) ~6/3 (土)	基本スケジュールB	68	電気通信幹部セミナー、農地水資源開発Ⅱ、鉄道経営計画、環境影響計画、個別
11	6/5 (月) ~6/7 (火)	基本スケジュールA	12	都市交通セミナー、個別
12	6/8 (木) ~6/10 (土)	基本スケジュールB	42	通信網（交換技術）、工業所有権セミナー、経済政策セミナー、個別
13	6/15 (木) ~6/17 (土)	基本スケジュールB	48	障害者リハビリテーション指導者、太平洋協力民間中堅実務、個別
14	6/22 (木) ~6/24 (土)	基本スケジュールB	32	水道技術者養成、投資促進セミナー、農業農村整備、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
15	6/26(月) ~6/27(火)	基本スケジュールA	15	TQC・標準活動実務Ⅱ、個別
16	6/29(木) ~7/19(土)	基本スケジュールB	32	小型漁船の船体・機関保守、漁業協同組合(インテンシブ)、荒廃林地復旧技術、個別
17	7/6(木) ~7/8(土)	基本スケジュールB	5	個別
18	7/13(木) ~7/15(土)	基本スケジュールB	44	音声放送技術、テレビジョン放送技術、農業統計情報システム、個別
19	7/20(木) ~7/22(土)	基本スケジュールB	22	統計の解析及び解釈、個別
20	7/27(木) ~7/29(土)	基本スケジュールB	10	個別
21	8/10(木) ~8/12(土)	基本スケジュールB	16	水産食品品質保証、個別
22	8/14(月) ~8/16(水)	基本スケジュールA	25	橋梁工学Ⅱ、鉄道車両整備近代化
23	8/17(木) ~8/19(土)	基本スケジュールB	37	電波監視Ⅱ、農家生活水準向上女性、個別
24	8/21(月) ~8/23(水)	基本スケジュールA	32	都市計画Ⅱ、気象学Ⅱ、医療機器保守管理技術、下水道維持管理、個別
25	8/24(木) ~8/26(土)	基本スケジュールB	55	下水道技術Ⅱ、家族計画指導者セミナーⅡ、救急救助技術、投資促進セミナーⅡ(ラテンアメリカ諸国)、個別
26	8/28(月) ~8/30(水)	基本スケジュールA	16	航路標識Ⅱ、酪農振興・検査技術、個別
27	8/31(木) ~9/2(土)	基本スケジュールB	131	癌対策Ⅱ、女性の地位向上セミナーⅡ、税関行政Ⅱ、包装技術、触媒科学研究、自然保護管理、電力総合開発計画、消化器癌病理学、都市施設整備計画、空港工学セミナー、環境放射能(RCA加盟国)、個別
28	9/6(水)	都内見学のみ	5	

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
29	9/7(木) ~9/9(土)	基本スケジュールB	105	開発政策、漁具開発設計、雇用行政セミナー、国際データ通信技術、国際ISDN通信技術、廃水の再生利用、水質環境管理、森林造成指導者、環境保全技術
30	9/11(月) ~9/13(水)	基本スケジュールA	16	工業所有権制度、個別
31	9/14(木) ~9/16(土)	基本スケジュールB	51	環境放射能分析、土地区画整理、個別
32	9/18(月) ~9/20(水)	基本スケジュールA	27	農業機械自動化技術、ハイウェイセミナー、開発政策、個別
33	9/21(木) ~9/23(土)	基本スケジュールB	94	造船経営管理セミナー、選鉱製錬、消防行政管理者、家庭用電気製品検査技術、環境モニタリング(水質)、農業・農村開発環境保全、テレビジョン番組制作、米の収穫後処理技術、個別
34	9/27(水)	講義1日のみ	13	病院薬学、個別
35	9/28(木) ~9/30(土)	基本スケジュールB	117	統計実務Ⅱ、総合都市交通施設計画、障害者リハビリテーション指導者、港湾管理運営セミナー、病院薬学、湿地及び渡り鳥、企業ネットワーク、労働安全セミナー、個別
36	10/2(月) ~10/4(水)	基本スケジュールA	20	都市交通プロジェクト計画、個別
37	10/5(木) ~10/7(土)	基本スケジュールB	103	国土開発セミナー、環境政策、ODAローンセミナー、地域開発計画管理、マイクロコンピューター、寒冷地水道技術、土地区画整理、個別
38	10/12(木) ~10/14(土)	基本スケジュールB	77	総合観光セミナー、都市整備、石炭火力発電、身障者スポーツ指導者、防災技術、個別
39	10/16(月) ~10/18(水)	基本スケジュールA	39	住宅政策、土質及び基礎工学、鉄道電化計画・管理、個別
40	10/19(木) ~10/21(土)	基本スケジュールB	57	航空管制セミナー、水産開発セミナー、珊瑚礁保全、国際事業協力、原子力安全規制行政セミナー、個別
41	10/26(木) ~10/28(土)	基本スケジュールB	65	工業標準化・品質管理シニアセミナー、電気通信CAI教材作成技術、デジタル通信網計画設計、リモートセンシング技術、個別
42	10/30(月) ~11/1(水)	基本スケジュールA	11	貿易振興セミナー、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
43	11/1 (水) 11/2 (木) 11/4 (土)	基本スケジュールB	16	女性に視点を当てた経済セミナー、個別
44	11/7 (火) ~11/8 (水)	講義のみ	17	上級国家行政セミナー、個別
45	11/9 (木) ~11/11 (土)	基本スケジュールB	25	女性問題国内本部機構上級担当官セミナー、船員管理セミナー、個別
46	11/13 (月) ~11/15 (水)	基本スケジュールA	31	エレクトロニクス技術、個別
47	11/16 (木) ~11/18 (土)	基本スケジュールB	35	臨床検査技術、個別
48	11/20 (月) ~11/22 (水)	基本スケジュールA	10	海図作成、個別
49	11/22 (水) 11/24 (金) 11/25 (土)	基本スケジュールB	13	商工会議マナー、個別
50	1/8 (月) ~1/10 (水)	基本スケジュールA	11	新生児・乳児マス・スクリーニング検査技術、個別
51	1/11 (木) ~1/13 (土)	基本スケジュールB	173	国際電話通信技術、養殖一般、データ通信処理技術、行政情報システム、原子力発電、感染症臨床研修、船舶安全・海洋汚染防止、ISDN基礎通信技術、鉄道情報システム、喉摘者発声指導者養成、国際光海底ケーブル通信技術、漁港施設運営管理セミナー、個別
52	1/16 (火) ~1/17 (水)	講義のみ	5	個別
53	1/18 (木) ~1/20 (土)	基本スケジュールB	106	早期胃癌診断I、認証検査制度、コンテナ埠頭整備計画、繊維製品検査技術、テレビジョン番組制作、テレビジョン社会教育、個別
54	1/22 (月) ~1/24 (水)	基本スケジュールA	22	自動車行政制度、個別
55	1/25 (木) ~1/27 (土)	基本スケジュールB	36	寄生虫予防指導者セミナー、病院管理技術、個別
56	1/29 (月) ~1/31 (水)	基本スケジュールA	37	航空保安セミナー、住宅・住環境改善セミナー、オゾン層破壊物質削減技術、個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
57	2/1 (木) ~2/3 (土)	基本スケジュールB	34	防災行政管理者セミナー、個別
58	2/5 (月) ~2/7 (水)	基本スケジュールA	8	貿易・投資促進実務 (中南米諸国)
59	2/8 (木) ~2/10 (土)	基本スケジュールB	25	ルーラル通信技術
60	2/15 (木) ~2/17 (土)	基本スケジュールB	29	小児専門医療、行政管理、個別
61	2/19 (月) ~2/21 (水)	基本スケジュールA	2	個別
62	2/22 (木) ~2/24 (土)	基本スケジュールB	26	エビ養殖技術、個別
63	3/2 (土)	都内見学のみ	59	
64	3/7 (木) ~3/9 (土)	基本スケジュールB	15	専門看護、個別
65	3/21 (木) ~3/23 (土)	基本スケジュールB	6	個別
66	3/28 (木) ~3/30 (土)	基本スケジュールB	55	火山学・火山砂防工学、個別

## (2) 八王子国際研修センター

① プログラム・講師  
(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(水)	9:45~10:00 10:00~12:00 13:20~14:20 14:30~16:30	プログラム説明 日本の社会・日本人 日本紹介映画 日本の政治と行政	吉田 弘 ( (社) 国際交流サービス協会参与) * 山口房雄 (東海大学名誉教授)  *紹介映画の種類: 日本の技術、日本の教育、言葉と人々 日本の伝統演劇、現代日本、日本の生活ガイド 日本の選択、日本の家族、経済発展の軌跡
(木)	10:00~12:00 14:00~16:00	日本の教育 日本の経済  *研修コースにより 日本の歴史・文化、日本の 生活、日本の言葉も実施	原 芳男 (東洋英和女学院大学教授) 山田 久 (和光大学教授)
(金)	08:45~17:00	都内見学	阿部 ( (社) 国際交流サービス協会)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/12 }	基本スケジュールの通り	16人	犯罪防止（矯正保護）II
2	4/14 }	政治・行政の代わりに 歴史・文化	60人	職業訓練指導者コース（6コース）、実践的総合生産性向上コース
3	5/10 }	教育の代わりに 歴史・文化	48人	労使関係行政セミナー、結核対策指導者コース、農業協同組合コースII
4	5/24 }	政治・行政の代わりに 歴史・文化	26人	監督者訓練専門家セミナーII、開発エコノミストコース
5	6/21 }	基本スケジュールの通り	29人	労働統計政策セミナー、結核対策コースII
6	7/26 }	基本スケジュールの通り	5人	補装具製作技術コース
7	8/16 }	教育の代わりに 歴史・文化	22人	ポリオ根絶計画ウィルス検査技術コース、森林管理計画コース
8	8/16 }	講義は日本の社会経済、 生活、教育のみ実施	10人	（国特）中国農村開発・農業協同組合コース
9	8/23 }	基本スケジュールの通り	20人	職業訓練管理セミナー、ハイテクロボット制御コース
10	8/30 }	政治・行政の代わりに 歴史・文化	18人	国際税務行政（一般租税）コース
11	9/6 }	基本スケジュールの通り	17人	犯罪防止（刑事司法）コースII
12	9/13 }	基本スケジュールの通り	4人	労災医療コース
13	9/20 }	講義は日本の社会・文化 言葉、経済のみ実施	10人	建設機械整備コース（仏語）
14	9/21、23 }	政治・行政の代わりに 歴史・文化	7人	結核対策細菌検査サービスコース



番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
15	10/18 } 10/20	基本スケジュールの通り	8人	薬物乱用防止啓発活動コース
16	11/8 } 11/10	政治・行政の代わりに 歴史・文化	16人	職業能力開発行政セミナー
17	1/10 } 1/12	基本スケジュールの通り	15人	エイズのウィルス感染診断検査技術コース
18	1/10 } 1/12	講義は日本の社会・文化 言葉、経済のみ実施	12人	バス・トラック整備技術コース（仏語）
19	1/11 } 1/13	基本スケジュールの通り	5人	ハンセン病医学研究コース
20	1/24 } 1/26	教育の代わりに 歴史・文化	36人	犯罪防止（上級）セミナーII、環境技術（大気保全）コース
21	1/31 } 2/2	基本スケジュールの通り	10人	電気通信標準化技術コース
22	3/7	日本の経済、政治・行政 の講義と紹介映画のみ	14人	政府会計検査（コンピューター会計検査）セミナー

## (3) 筑波インターナショナルセンター

① プログラム・講師  
(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(木)	9:45~10:00	プログラム説明	小林 真人 (JICE)
	10:00~11:00	日本語会話導入	宮本 康仁 (JICE)
	13:00~14:50	日本の経済	久保 雄志 (筑波大学教授)
	15:10~17:00	日本の歴史と文化	小野沢 正喜 (筑波大学教授)
(金)	9:45~10:00	プログラム説明	小林 真人 (JICE)
	10:00~12:00	日本の政治と行政機構	辻中 豊 (筑波大学助教授)
	13:00~14:50	日本の社会と日本人	星川 啓慈 (大正大学助教授)
	15:10~17:00	日本の教育	村田 翼夫 (筑波大学教授)

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	5/11 } 5/12	基本スケジュールの通り	14	(集団) 水管理、植物遺伝資源
2	5/18 } 5/19	基本スケジュールの通り	30	(集団) 自動車の安全と公害対策技術、獣医バイオ診断技術、物質工学研究、水管理(来日遅れ)、植物遺伝資源(来日遅れ) (個別) 膨張率測定、土質安定処理
3	5/25 } 5/26	基本スケジュールの通り	4	(集団) 生命工学研究 (個別) 交通計画
4	6/22 } 6/23	基本スケジュールの通り	11	(集団) 環境地図セミナー (個別) 植物分析、地図印刷実習、地図編集実習、中等学校数学、プロジェクト管理、森林生態
5	7/20 } 7/21	「政治と行政機構」は休講 その他は 基本スケジュールの通り	9	(集団) 法定計量 (個別) 表面分析、測地及び写真測量実習、土壌物理、土壌化学
6	8/3 } 8/4	基本スケジュールの通り	11	(集団) 測量技術II、法定計量(来日遅れ) (個別) 水稲育種、クリーブ試験
7	8/17 } 8/18	基本スケジュールの通り	9	(集団) 森林研究 (個別) 水質保全、土地改良、土壌肥沃、森林経営、
8	8/24 } 8/25	基本スケジュールの通り	18	(集団) 河川及びダム工学II、産業公害防止 (個別) 木質パネル製品
9	8/31 } 9/1	基本スケジュールの通り	10	(集団) 産業技術研究 (個別) 廃水処理、透明アルミナ製造、農村社会学、石炭燃焼技術
10	9/7 } 9/8	基本スケジュールの通り	45	(集団) 防災科学技術、地震工学II (個別) 水質改善、農業機械、農業開発、落葉果樹、高速道路、病理学、住宅政策、害虫生態、化学生態、害虫生理、 林木育種、森林生態
11	9/14 } 9/15	「教育」は休講 その他は 基本スケジュールの通り	9	(集団) 石炭鉱山保安
12	9/21 } 9/22	基本スケジュールの通り	6	(個別) 材料試験、地滑り調査、砂防調査、鉱物学、岩石学、画像図形処理
13	10/19 (1日のみ)	「経済」および 「社会と日本人」のみ 実施	3	(個別) 国土情報システム、地図作製
14	11/9 } 11/10	基本スケジュールの通り	23	(集団) 南ア特設II(農村開発)、グローバル地震観測 (個別) 洪水対策、道路及び橋梁合同、地質学、造林

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
15	2/1 }	基本スケジュールの通り	6	(集団) 放射線安全管理実務者
	2/2			
16	2/8 }	基本スケジュールの通り	14	(集団) 野菜採種、 (個別) 水質改善及び水質管理、地形図作成技術
	2/9			
17	2/14 }	一部日時の入れ替え ただし内容は 基本スケジュールの通り	36	(集団) 稲作技術、農業機械設計、灌漑配水II
	2/16			
18	2/29 }	基本スケジュールの通り	49	(集団) 農業機械化II、野菜生産II、米生産 (個別) 耐震工学
	3/1			
19	3/7 }	基本スケジュールの通り	17	(集団) 農業機械評価試験、米生産(来日遅れ) (個別) 土壌調査、地形調査及び鉱山調査、ドリリング技術、土質工学
	3/8			

① プログラム・講師

(基本スケジュール)

曜日	時 間	科 目	講 師
(水)	9:45~10:00	プログラム説明	
	10:00~12:00	日本の社会と日本人	山岸みどり (大阪国際大学 教授) 中村 耕二 (甲南大学 助教授) 斉藤友里子 (奈良大学 講師) 谷川 賀苗 (関西学院短期大学 講師)
	13:30~15:00	日本語の特質から見た 日本人と日本社会	小林 明美 (大阪外国語大学留学生センター長、教授) 山本 進 (大阪外国語大学留学生センター 助教授) 中田 一志 (大阪外国語大学留学生センター 助手) 岸田 泰浩 (大阪外国語大学留学生センター 助手)
(木)	15:15~17:15	日本の歴史・文化	和布浦洲英 (大阪外国語大学 教授) 安田 正枝 (大阪外国語大学 講師) 加藤 均 (大阪外国語大学 講師)
	9:00~18:30	大阪・京都バスツアー	
(金)	9:45~11:45	日本の教育	山村 慧 (聖和大学 教授) David Willis (相愛大学 教授) 太田 晴雄 (帝塚山大学 助教授) 中村 耕二 (甲南大学 助教授) 杉本 均 (京都大学高等教育システム開発センター助手)
	13:15~15:15	日本の経済	小野田 純丸 (大阪国際大学 教授) 大内 穂 (八千代国際大学 教授) 地主 敏樹 (神戸大学助教授) James Goodc (大阪国際大学 助教授) 谷川 寛 (高槻市都市交流協会 専務理事)
	15:30~17:00	日本の政治・行政機関	栗山 靖司 (大阪外国語大学 教授) 岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)

(4) 大阪国際センター

(特別プログラム：スロヴァキア経営管理)

曜日	時 間	科 目	講 師
(木)	10:00~12:00	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)
	13:30~16:45	日本の経済	小野田 純丸 (大阪国際大学 教授)
(金)	9:45~11:45	日本の教育	山村 慧 (聖和大学 教授)
	13:30~15:00	日本の歴史・文化	生森 将人 (大阪外国語大学 教授)
	15:15~17:15	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
(土)	9:00~18:30	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：東欧・生産管理)

曜日	時 間	科 目	講 師
(木)	9:45~11:45	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
	13:00~15:00	日本の教育	山村 慧 (聖和大学 教授)
	15:15~17:15	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)
(金)	10:00~12:00	日本の歴史・文化	加藤 均 (大阪外国語大学 講師)
	13:30~16:45	日本の経済	小野田 純丸 (大阪国際大学 教授)
(土)	9:00~18:30	大阪・京都バスツアー	

(特別プログラム：マレーシア東方政策)

曜日	時 間	科 目	講 師
(木)	9:45~11:45	日本の社会と日本人	山岸 みどり (大阪国際大学 教授)
	13:00~15:00	日本の歴史・文化	和布浦洲英 (大阪外国語大学 教授)
	15:15~17:15	日本の政治・行政機関	岡田 新 (大阪外国語大学 助教授)
(金)	10:00~12:00	日本の教育	杉本 均 (京都大学高等教育システム開発センター助手)
	13:30~16:45	日本の経済	小野田 純丸 (大阪国際大学 教授)
(土)	9:00~18:30	大阪・京都バスツアー	

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/12~4/14	基本スケジュールの通り	6人	[大阪] 酵素工学
2	5/10~5/12	"	59人	[大阪] 中小企業対策 国際知的財産権 農業機械管理 環境影響評価 地方自治体行政 メカトロニクス訓練 個別
3	5/17~5/19	"	7人	[大阪] 高分子化学
4	5/24~5/26	"	8人	[東北] 牛育種・人工受精
5	6/7~6/9	"	8人	[兵庫] 植物保護のための総合防除
6	6/14~6/16	"	5人	[大阪] 郵便業務管理 個別
7	6/28~6/30	"	17人	[兵庫] 航海技術 個別
8	7/5~7/7	"	8人	[大阪] ワクチン品質管理技術 個別
9	7/15	バスツアーのみ	14人	[大阪] ルーマニア経営管理
10	7/12~7/14	基本スケジュールの通り	14人	[四国] 海洋牧場システム 個別
11	7/26~7/28	"	25人	[東北] 資源開発 個別
12	8/2~8/4	"	16人	[大阪] 農業遺伝子 個別
13	8/9~8/11	"	44人	[大阪] OA化技術 建設施工Ⅱ 空調技術 都市廃棄物 [中国] 乾燥地水資源の開発 個別
14	8/16~8/18	"	19人	[大阪] 有機ファインケミカルズ [兵庫] 輸出入食品検査技術 [東北] 受精卵移植技術 個別
15	8/23~8/25	"	34人	[大阪] 都市緑化行政 循環器病対策 空調技術 [兵庫] 救難防災 [東北] 鶏育種・生産技術 個別
16	8/30~9/1	"	36人	[大阪] 家禽疾病 配電システム [兵庫] 貿易促進のための指導者 個別
17	9/6~9/8	"	70人	[大阪] 青果物流通 口腔顔面放射線診療 上級微生物病研究 建設施工管理者 エレクトロニクス工業のための無機材料 熱帯農林業微生物における共生微生物 大気汚染対策 都市排水 ネパール航空管制ターミナル [札幌] 医療技術者実務 臨床看護実務 個別
18	9/19	バスツアーのみ	9人	[大阪] 中国知的財産権
19	9/20~9/22	基本スケジュールの通り	68人	[大阪] 太陽光発電及び利用の技術システム 施設園芸技術 インドネシア民間技能者 [中国] 生活環境保全技術 科学教育実技 個別
20	9/27~9/29	"	13人	[兵庫] 閉鎖性海域の環境管理技術 [東北] 材料・資源に関する研究 個別
21	10/4~10/6	"	16人	[大阪] 博物館技術 [北陸] 技術協力促進(日本語) 個別
22	10/14	バスツアーのみ	10人	[大阪] ベルー小規模企業対策・運営管理
23	10/18~10/20	基本スケジュールの通り	2人	個別
24	10/25~10/27	基本スケジュールの通り	10人	[大阪] 独占禁止法と競争政策
25	11/1~11/3	"	13人	[帯広] 上級原虫病研究 個別

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
26	11/8~11/10	〃	10人	[大阪] 地方自治体行政実務 個別
27	11/15~11/17	〃	8人	[大阪] 聾者リハビリテーション指導者
28	11/25	バスツアーのみ	15人	[大阪] 中国企業経営指導者
29	12/2	〃	10人	[大阪] 国際緊急援助隊セミナー
30	1/10~1/12	基本スケジュールの通り	77人	[大阪] 社会資本整備計画 湖沼水質保全 投資環境整備 医療放射線技術指導者 都市上水道維持管理 コンクリート構造物 道路建設機械修理技術 カンボディア地域開発 [兵庫] 食品微生物検査技術 [東北] 双子生産・体外受精 個別
31	1/11~1/13	特別プログラム	5人	[大阪] スロヴァキア経営管理
32	1/17~1/19	基本スケジュールの通り	25人	[大阪] 国際鑑識セミナー 先進ガラス材料 [東北] 豚育種・生産技術 個別
33	1/24~1/26	〃	16人	[大阪] 環境管理セミナー 個別
34	1/31~2/2	〃	18人	[大阪] 出入国管理行政 [北陸] モンゴル・コンピューター技術 個別
35	2/7~2/9	〃	12人	[兵庫] 輸出入マイコトキシン検査 個別
36	2/15~2/17	特別プログラム	29人	[大阪] 東欧特設生産管理B 中小企業振興 個別
37	2/21~2/23	基本スケジュールの通り	44人	[大阪] 文化財修復整備技術 標準化・品質システム ラオス経済運営管理 コンピューター技術 個別
38	2/28~3/1	〃	10人	個別
39	3/2	バスツアーのみ	20人	[大阪] タイ水道供給中堅管理者研修
40	3/6~3/8	基本スケジュールの通り	12人	個別
41	3/7~3/9	特別プログラム	19人	[大阪] マレーシア東方政策
42	3/13~3/15	基本スケジュールの通り	9人	[大阪] 医薬品技術向上 個別
43	3/20~3/22	〃	6人	個別
44	3/27~3/29	〃	54人	[兵庫] 農薬の利用と安全性 バイオテクノロジー [東北] 飼料生産・利用技術 [帯広] 畑作物の種苗生産 [大阪] メキシコ小児科学 医薬品製造機械保守管理 個別

## ① プログラム・講師

## (5) 名古屋国際研修センター

(基本スケジュール)

曜日	時間	科目	講師
(金)	16:00~18:00	日本語	山本 翠 (JICE日本語講師)
(土)	9:00~12:00	名古屋市内バスツアー	研修監理員引率
(月)	16:00~18:00	日本の社会・日本人	土田 友章 (南山大学教授)
(火)	同上	日本の歴史・文化	トマス・シャロー (光陵女子短期大学講師)
(水)	同上	日本の教育	戸田 優男 (中部大学教授)
(木)	同上	日本の政治・行政	梅川 正美 (愛知学院大学教授)
(金)	同上	日本の経済	サーベ・サイエド・ガザンファ (鈴鹿国際大学助教授)



② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4/21 } 5/2	基本スケジュールの通り	14人	陶磁器、物流近代化
2	5/13 } 5/18	基本スケジュールの通り	47人	表面改質、生産工程、ファインセラミックス、バイオインダストリー、産業排ガス、溶接
3	5/13	名古屋市内バスツアー	9人	日墨品質管理
4	8/18 } 8/28	基本スケジュールの通り	18人	木質材料、デジタル無線
5	9/8 } 9/20	基本スケジュールの通り	6人	高品位鋳物
6	9/22 } 9/23	講義1コマ、バスツアー	12人	電気事業経営
7	9/15 } 10/5	基本スケジュールの通り	44人	熱処理、金属加工、セラミック窯炉、デジタル伝送
8	9/22 } 9/29	バスツアー、講義5コマ	6人	火災予防
9	10/3 } 10/4	講義2コマ(出張)	16人	総合医用画像
10	10/27 } 11/13	バスツアー、講義5コマ	13人	中小企業診断
11	11/4 } 11/13	バスツアー、講義4コマ	10人	中国産業公害防止
12	11/4 } 11/15	基本スケジュールの通り	8人	電炉・連铸管理技術
13	1/11 } 1/18	バスツアー、講義	15人	南ア中小企業診断、電気工事関連技術
14	1/19 } 1/25	バスツアー、講義3コマ	5人	石炭火力発電

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
15	1/19、23	講義2コマ	11人	石油化学工業における環境保安技術
16	1/29	講義1コマ	10人	産業系排水及び産業廃棄物処理対策

① プログラム・講師  
(基本スケジュール)

(6) 九州国際センター

曜日	時間	科目	講師
水	11:00-11:15	健康管理の説明	JICEコーディネーター
	11:15-12:00	フロントによるオリエンテーション	フロント係 (株式会社 スピナ)
	12:00-13:00	休憩	
	13:00-17:10	北九州市バスツアー	JICEコーディネーター
木	09:45-10:00	”オリエンテーション”の説明 日本の社会と日本人	JICEコーディネーター
	九州国際大学 国際商学部 和田幸子 教授		
	10:00-12:00	九州国際大学 法学部 渡辺守雄 助教授	
		九州大学 文学部 野島啓一 教授	
	12:00-13:30	休憩	
	13:30-14:30	日本語	九州大学 文学部 松村瑞子 助教授 北九州大学 文学部 伊藤健一 助教授
	14:30-14:45	休憩	
	14:45-16:45	日本の教育	北九州大学 文学部 田部井世志子 助教授 北九州大学 文学部 前田譲二 助教授
金	09:45-11:45	日本の経済	北九州大学 経済学部 山崎勇治 教授 北九州大学 経済学部 三輪俊和 教授 北九州大学 経済学部 迎由理男 教授
	11:45-13:15	休憩	
	13:15-14:45	日本の政治と政治機構	北九州大学 法学部 山崎克明 教授 北九州大学 法学部 村上芳夫 教授 九州大学 法学部 藪野祐三 教授
	14:45-15:00	休憩	
	15:00-17:00	日本の歴史と文化	北九州大学 文学部 吉崎泰博 教授 北九州大学 文学部 山崎和夫 教授

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月19日 ┆ 4月21日	基本スケジュールの通り	14人	集団「歯学」
2	5月10日 ┆ 5月12日	基本スケジュールの通り	10人	一特「プラントメンテナンス技術」、 個別2名
3	5月17日 ┆ 5月19日	基本スケジュールの通り	5人	集団「採炭・選炭技術」
4	5月31日 ┆ 6月2日	基本スケジュールの通り	13人	一特「プラント用機械保全部品」、 個別5名
5	6月7日 ┆ 6月9日	基本スケジュールの通り	9人	集団「鋼材の加工と加工特性」
6	6月14日 ┆ 6月16日	基本スケジュールの通り	9人	集団「産業環境対策」
7	6月28日 ┆ 6月30日	基本スケジュールの通り	22人	集団「設備診断技術」、 一特「女性の地位向上のための行政官セミナー」、 個別3名
8	7月5日 ┆ 7月7日	基本スケジュールの通り	8人	集団「自動制御」、 個別1名
9	7月12日 ┆ 7月14日	基本スケジュールの通り	15人	集団「血液由来感染症」
10	7月26日 ┆ 7月28日	基本スケジュールの通り	10人	集団「産業廃水処理技術」 個別2名
11	8月9日 ┆ 8月11日	基本スケジュールの通り	22人	集団「産業医学」 集団「消化技術」
12	8月16日 ┆ 8月18日	基本スケジュールの通り	23人	集団「地熱エネルギーアドバンス」 集団「通信線路技術指導者育成」（個別3名含）
13	8月23日 ┆ 8月25日	基本スケジュールの通り	10人	集団「乳児死亡率改善対策」（個別2名含）
14	8月30日 ┆ 9月1日	基本スケジュールの通り	12人	集団「生活排水対策」（個別1名含）

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
15	9月6日 ↓ 9月8日	基本スケジュールの通り	13人	集団【大気汚染モニタリング実習】（個別1名含） 個別4名
16	9月27日 ↓ 9月29日	基本スケジュールの通り	6人	集団【石炭資源開発・利用】
17	10月4日 ↓ 10月6日	基本スケジュールの通り	10人	集団【農村近代化過程の健康障害対策セミナー】 個別1名
18	10月18日 ↓ 10月20日	基本スケジュールの通り	9人	集団【生産性向上技術】 個別1名
19	11月1日 ↓ 11月2日	基本スケジュールの通り 但し11/3は祝日のため休	20人	集団【感染症診断の技術と管理】 集団【油圧とその応用】 個別3名
20	11月8日 ↓ 11月10日	基本スケジュールの通り	8人	特設【パレスチナ支援初等中等教育】
21	11月15日 ↓ 11月17日	基本スケジュールの通り	8人	特設【パレスチナ支援污水处理】
22	11月29日 ↓ 12月1日	基本スケジュールの通り	14人	集団【工場搬送システム】 特設【パレスチナ支援地域保健】 個別1名
23	1月17日 ↓ 1月19日	基本スケジュールの通り	29人	集団【小児麻痺根絶計画の理論と実際】 集団【保安全管理】 一特【病院経営・財務管理】
24	1月23日	バスツアー	5人	国特【カンボディア 国際協力促進】 *本コース全体をJICEに委託しており、バスツアー以外の オリエンテーションはその委託の中で行った。
25	1月24日 ↓ 1月26日	基本スケジュールの通り	5人	集団【エネルギー管理】 個別1名
26	1月31日 ↓ 2月2日	基本スケジュールの通り	9人	集団【廃棄物処理実習】
27	2月14日 ↓ 2月16日	基本スケジュールの通り	9人	一特【環境と開発と女性セミナー】
28	2月21日 ↓ 2月23日	基本スケジュールの通り	9人	集団【設備のリノベーション】

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
29	2月28日 } 3月1日	基本スケジュールの通り	9人	一特「非破壊検査技術」(個別1名含)
30	3月6日 } 3月8日	基本スケジュールの通り	8人	集団「魚類生理・防疫」 個別1名
31	3月21日 } 3月23日	基本スケジュールの通り 但し、火曜祝日のため、 バスツアーを土曜に実施	26人	集団「熱帯医学研究」 集団「医薬品の効果判定セミナー」 集団「地域保健指導者」
33	3月23日	バスツアーのみ	10人	CS「人事行政」
34	3月27日 } 3月29日	基本スケジュールの通り	6人	一特「海洋漁業生産管理技術」 個別2名

① プログラム・講師  
(基本スケジュール)

(7) 沖縄国際センター

曜日	時間	科目	講師
(火)	10:00~12:00	日本の経済	大城常夫 琉球大学法学部経済学部教授
	14:00~15:00	日本の経済技術協力	安座間喜松 琉球大学教養部非常勤教師
	15:00~16:00	沖縄	フィルム上映
(水)	10:00~12:00	日本の政治・行政機構	島袋邦 沖縄国際大学法学部法学科教授
	14:00~16:00	日本語	川平博一 琉球大学教養部日本語・日本事情教授
(木)	10:00~12:00	日本の教育	玉城政光 琉球大学教育学部教育学科名誉教授
	14:00~16:00	日本の文化・歴史	照屋善彦 琉球大学法学部人文学部教授
(金)	10:00~12:00	日本の社会と日本人	島袋伸三 琉球大学文学部人文学科
	13:30~16:30	市長表敬 見学	浦添市役所 首里城

② 実施状況

番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
1	4月18日 } 4月22日	基本スケジュールの通り	21人	パソコンネットワークシステム設計者A オンラインデータベースシステム設計者A
2	4月25日 } 4月28日	以下同上	11人	メインフレーム専任インストラクター
3	5月9日 } 5月12日		11人	上級システムアナリストA
4	5月23日 } 5月26日		16人	植物検疫、視聴覚メディアA
5	6月6日 } 6月9日		15人	UNIXデータベースシステム設計者A
6	6月27日 } 6月30日		12人	サトウキビ栽培 公衆衛生・環境汚染分析技術者
7	7月18日 } 7月21日		3人	熱帯農林資源の有効利用
8	8月8日 } 8月11日		21人	パソコンプログラマー 森林土壌
9	8月29日 } 9月1日		24人	情報処理部門管理者 ビデオ制作
10	9月5日 } 9月8日		12人	海洋保全 臨床看護実務
11	9月26日 } 9月29日		12人	オンラインデータベースシステム設計者B
12	10月11日 } 10月14日		19人	パソコン専任インストラクター 持続可能なマングローブ生態系管理技術
13	10月31日 } 11月4日		18人	日本語専修A B
14	11月7日 } 11月10日		29人	上級システムアナリストB UNIXデータベースシステム設計者B



番号	実施日	プログラム内容	受講研修員数	対 象 コ ー ス
15	11月21日 } 11月25日		12人	パソコンネットワークシステム設計者B
16	1月17日 } 1月20日		16人	視聴覚メディア制作B, C/P